

國債整理基金特別會計法案件

外

特別委員會議事速記錄第二號

(八)

明治三十九年二月十九日(月曜日)午前十時十九分開會

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ委員會ヲ一昨日ニ引續イテ開キマス

○子爵谷干城君 チヨット請求ヲ致シタイ、ドウカ傍聴ヲ願ヒマス、從ツテ質問或ハ意見ヲ述ヘタイト存シマス、ドウズ諸君ニ御詣リノ上、御許シヲ願ヒタ

○委員長(伯爵德川達孝君) チヨット御相談ヲ致シマスガ、谷子爵カラ場合ニ依ツテハ質問サレルト云フコトアリマスガ、貴族院規則ノ第三十八條ニサウ云フコトが許シテゴザイマスカラ、許可イタシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ場合ニ依ツテ御質問ニナツテ宜シウゴザイマス

○桑田熊藏君 私モ谷子爵同前此會ニ參加シテ御質問ヲ致シタイ

○委員長(伯爵德川達孝君) 桑田君モ谷サン同様テ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ國債整理基金ノ方カラ始メマスガ、先日ノ引續キテ御質問ノアル御方ハ御質問ヲ願ヒマス

○澤原俊雄君 私ハ數箇條御質問申シタインデス、第一ニ此三十九年度ノ豫算ヲ見マスルト八千万圓餘ノ公債募集ガゴザイマスルガ、先日豫算委員會ノ時ニ大藏大臣

ノ御説明ヲ伺ヒマスルト四十年度ノ經畫ハ未決定ノ爲ニ明確ニ言フコトハ出來ナイト云

フコトデゴザイマスガ、大體ノ上ニ於テ此整理資金ヲ、一方資金ヲ組込ムト同時ニ一

方借錢ヲ増スト云フコトデハ將來效果ガドウデアラウカト云フコトヲ杞憂イタシマスル、ソ

レデ將來ノ御方針ハ御確定ガ立チマセヌノニ致シマシテモ大體ニ於テ此所ニ伺ヒ置キタ

イノハ將來ノ財政經畫ト云フモノハ或ハ財政整理或ハ行政整理等ヲ斷行セラレマシテ、成ルベク公債ニ依ラズシテ收支相償フ御經畫ヲ御立テニアル御方針デゴザイマセウカ、滿

韓ノ利權ヲ得ムトシマスルニ付テモ多分ノ費用ヲ要スルコト思ハレマスル、又三十九年

度ノ豫算ヲ一覽イタシマシテモ新事業ノ御經畫ニナツタモノモアリ、又繼續ニ屬スルモノ

モ澤山アルヤウニ見受ケラレマスルガ、日進月歩ノ將來ニ於テハ之ニ類スルコトが續々出ル

デヤラウト思フ、ソレデ支出ノ方ハ益、膨大ヲ加ヘルコトニラウト思ヒマスルデ、一應伺ヒマス、全體此減債整理ト云フコトハ私モ戰後ノ御經畫ニ於テハ急務デアルト云フコトハ至極同意イタシテ居リマスルケレドモ、併シ此減債整理ノ妙味ト云フモノハ詰リ剩餘金ヲ以テ其基金ニ組入ル、ト云フ方が最モ必要ナコトデアラウカト思ハレルノアリマス、ソレデ此大體ノ御方針ヲ一應承シテ置キタイト思ヒマス、是が先ツ一箇條デゴザイマス、追々又次ヲ逐ツテ伺ヒマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今ノ御尋ネノコトハ是ハ能ク實際ノ上カラ御話シ致シマセヌト或ハ意味が徹底イタシマセヌカトモ考へマス、御承知ノ通リニ何レノ國ニ於キマシテモ大戰役ノ後ト云フモノハ其結果ガ付キマスト云フコトニハ、餘程ノ時日ヲ要シ隨分困難ナコトデアルト云フコトハ是ハ歷史ニ於テサウデアル、即チ第一回ノ委員會ノ場合ニモ

大體ノ説明ヲ致シマシタ通リデゴザイマスルガ、併ナガラ幸ニモ我邦ニ於キマシテハ今日マデ順序ヨク經過イタシテ參ツテ居リマス、他ノ國ニアツヤウナ大戰役後ノヤウナ財政上ノ困難ト云フモノハ無シニ濟ンデ居リマシタ次第デアリマス、併ナガラ今後ニ於キマシテ段々ト始末ヲ付ケテ行カナケレバナラス問題ト云フモノガ、是ハ多々アリマスル、即チ今御話ニナリマシタヤウニ、滿洲ノ守備ヲ致シマスニ付キマシテモ大連灣、東清鐵道、撫順炭礦其他色ニモノガアル又鐵道ノ守備兵ノコトモアリマスルシ、又北京ノ條約ニ依ツテ得マシタ安東縣奉天間ノ鐵道、吉林ノ鐵道、奉天新民屯間ノ鐵道、是等ノモノニ付テモ、ソレノ處理ヲ付ケナケレバナラス、又韓國ノ方面ニ於キマシテモ其韓國ノ鐵道ト云フモノガ、義州ノ鐵道ト云フモノハ戰役中軍隊輸送ノ爲ニ急ニ架設セラレタモノデアル、即チ軍隊ノ用務ノ爲ニ專ラ建設イタシマシタモノデアリマスガ、是モ適當ニ何レ改造シナケレバナラヌ、京釜鐵道ノ如キモ亦非常ニ竣工ヲ急ギマシタカラ是モ改良ヲ加ヘナケレバナラヌ、而シテ韓國ニ於テノ鐵道ノ統一ト云フコトモ謀ラケレバナラス、又其他韓國ニ於テ韓國政府ノ著手スベキ仕事、又帝國政府ノ著手スベキ仕事ト云フモノモ色ニアリマセウガ、其他韓國ヲ保護國ト致シテ又滿洲ニ勢力ヲ得タ以上ハ今後ニ於ケル國防上ノ經畫モ或ハドノ國ニ對シテハドウニ云フ考ヲ持タスナラヌ、又彼ノ國ニ對シテハ斯ウ云フ考ヲ持タニヤアナラヌト云フ所カラ國防上ノ經畫ニ於キマシテモ、此戰役ノ結果ニ伴ウテ參謀上ノ經畫ヲ立テ、其參謀上ノ經畫ニ基イテ、又色ニ慮慮ヲ要スルコトニナラウト考ヘマヌ、斯ノ如クニ戰役ノ結果ト致シマシテ將來ニ於テ國運ヲ如何ニ發展シテ行クカト云フコトニ就テノ重大ナル問題ハ幾ツモゴザイマスルノデ、之ヲ料理イタシマスルノニ、總テノ事ヲ一時ニ極メテ仕舞フト云フコトハ、是ハ出來難イコトアリマスル、即チ未タ考ヘノ付カヌコトモ無論アル、即チ此滿洲ノ條約ノ批准ノ如キモ僅ニ先般御發表ニナツタト云フヤウナ譯アル、韓國ノ問題ニ致シマシテモ、是カラ統監ガチラニ參ラレテカラニ、實地ノ形勢ニ付テ色ニ御考ヘニタルコトモアリ、詰リ大戰役ノ結果トシテ、將來ニ於テ解決ヲ要スル重大問題ト云フモノガ澤山アツテ、ソレハマダ解決ヲスルマデニ時日ヲ要スルト云フコトデ、ソレカラ如何ナル國ニ於キマシテモスノ如キ場合ニ總テノ問題ヲ一括シテ決定スルト云フコトハ、私ハ出來ヌコトダラウト考ヘマス、唯是ガ單獨ノ一ノ事件ヲ決定スルノデアリマスレバ、是ハ其問題ダケヲ決定スレバ一向宣シイ譯デゴザイマセウガ、斯ノ如クニ戰役ノ結果トシテ非常ニ我帝國ノ勢力範圍ガ殖エ保護ヲ加ヘナケレバナラヌ所ノ人口ノ數モ非常ニ殖エタ場合デアリマスカラ、是ハドウシテモ一時ニ事ヲ決定シテ仕舞フト云フコトハ出來ヌ、ソレ故ニ先ツ大概四十年度ニ至リマスレバ、各方面ノ意見モ定マリ、追々トソレガ中央ニ集マシテ來テ茲ニ於テ御了承ヲ願ヒタイト云フコトヲ豫算委員會ニ於テ申上ゲマシタ次第デゴザイマスル、ソレデ戰役ノ結果トシテ、ドナタガ御覽ニナツテモ一番二人が心配ヲシ、解決シナケレバナラヌノガ、戰役ニ依ツテ生ジタル借財ノ始末デアリマス、借財ノ始末ト云フモノヲ先ツ付ケテ置キマセヌト、後トノ問題ト云フモノヲ決定スルコト

が出來ナ、日本ノ信用ト云フモノガ、之ニ依テ傷ガ付カヌト云フ一ノ基礎ヲ定メテ、サウシテ後トニ來ルベキ問題ヲ解決シテ行クノデ、是ガ大戰役ノ後ニ於テ執ルベキ一番相當ナル順序ト認メマシタル次第デゴザイマスル、此以上ハ如何ナル問題ヲ生ジテ參リマシテモ、國力ノ許サヌコト……國家ノ死活ニ關シマスルヤウナコトハ危急ノ場合ガ生ジマシタトキニハ、ソレハ又國民ニ於テモソレ相當ナ決心ヲ持ツコトデアリマセウケレドモ、平素ノ備ヘト致シマシテハ國力ノ許サミルコトヲスルト云フコトハ是ハ出來ヌコト、各省各方面ニ於テハソレ——經畫モアリマセウガ、要スルニ其各省各方面ノ問題が中央ニ纏マリマシテ曉ニ於テ其緩急ヲ取捨シテ凡ソ國力ノ許スト云フ範圍ヲ以テ事ヲ決スルヨリ外ニ仕方が無イ、而シテ其場合ニ於テ公債ノ始末ト云フコトハ既ニ決定セラレタ問題ニナシテ居ル、此事ニハ傷ヲ付ケザラシムルト云フコトハ今日ノ場合最モ必要ナル問題ト思ヒマズ、成ルホド澤原君ノ仰シャルヤウニ金ノ餘ツタ場合ニ返シタラ宜イデヤナイカト云フ御話モゴザイマスガ、少々ナ公債デアレバ或ハサウ云フコトモ出來マセウ、併ナガラ斯ノ如キ十八億ト云フ大ナル額ノ公債ヲ其銷却ノ途モ立テズニ何時マテモ脊負テ行クト云フコトニナレバ餘ホド將來ニ於テ難儀セヌケレバナラヌ、万一意外ノ變が起フタ場合ニ最早募債ノ餘地ガ無イト云フコトガ生ゼストモ限ラナイ、ソレ故ニ先づ借金ノ始末ヲ付ケテ相當ノ年限内ニ銷却スルト云フコトハ戰後ニ於テノ先決問題アル、是以上ノ經畫ハ即チ國力ノ許ス範圍ニ於テ經畫スル外ニ考ヘヤウノ無イコトト思ヒマズ、儲ソソナラバ國力ノ許スト云フコトハ租稅ノミニ依ルノカトスウ云フ御尋ガアルカモ知レマセヌガ、政府ハサウハ考ヘヌノデアリマス、即チ滿洲ノ處分ニ致シマシテモ、大連灣ノ築港ト云ヒ、東清鐵道ト云ヒ、マダ半途ノ形ニアリマスル、大部分ハ出來テ居リマセウケレドモ、半途ノ形ニアル、即チ此東清鐵道ノ如キハ露西亞政府デ造ラレタ鐵道ノ「ゲーデ」ヲ日本ノ狹軌ノ「ゲーデ」ニ改造シテアリマス、是ハ狹軌ノ儘テ置イテ善イカ惡イカト云フコトニ付キマシテハ、今後生ズベキ技術上ノ重要ナル問題デアリマシテ、或ハドウモ今ノ二呎二吋ノ狹軌ノ「ゲーデ」テ置クト云フコトハ、アノ鐵道ヲ經濟上ニ利用スルト云フ上ニ於テハ不利益アルカモ知レナ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、之ヲ再ビ改造シナケレバナラヌ、或ハ又「ゲーデ」ハ現在ノ儘テ宜シ、斯ウ技術上ノ判定が極リマシタニシタ所ガ、少々ハ假ニ出來テ居ルモノガアルサウデ、多少ノ金ハ要スル、又撫順炭礦ヲ開發スルニ致シマシテモソレ——資金ヲ要スル、是等ノモノヲ租稅デ以テ悉ク支辨スルト云フ經畫ヲ立テルト云フコトハ如何ナモノデアラウカ、斯ノ如クニ殖產ニ屬スルモノハ凡ク經濟上ノ考ヲ以テ其收支ノ見込ヲ付ケテ行ワタナラバ之ヲ外國ノ資本ニ依テ經營シテ行クト云フコトノ途モアラウカト考ヘマス、既ニ有力ナル外國ノ資本家等ハソレ等ノコトニ付テノ日本政府ノ考ハ如何アルカト云フヤウナコトヲ申シタ者モアルト云フヤウナ次第デゴザイマスルノデ、固ヨリ是ハ今後ニ於テ營ヲシテ行クト云フヤウナコトハ私ハムツカシイコト、ドウシテモはハソレ——公債ナリ又東清鐵道ト云フモノヲ露國政府デヤツタヤウニ會社組織ニ致シマシテ、會社ノ社債、株券トカ云フモニ依テ資金ヲ募集スルトカ云フ途ヲ執テ行ク外無イト考ヘマス、ソレハ即チ滿洲ノコトニ付テミゴザイマス、其他ノ或ハ朝鮮ノ鐵道ノ處分ニ付キマシテモ必シモ日本ガ租稅ノミヲ以テ朝鮮ノ鐵道ヲドウスウスルト云フ考ヘヲ立テルト云フコトハ餘リ窮屈ニ

過キハシマイカ、サウシテ見マスルト、將來ニ於テ經畫ノ相當ナル經濟上ノ見込ガ立ツ上ハ其問題問題ニ就テハ或ハ外國ノ資本ヲ利用スルトカ内國ノ資本ヲ利用スルトカ云フ經畫ヲ立テ行ケバ是亦國力ノ許ス範圍内ニ於テ出來ルコトデアラウト考ヘルノデ、サウ云フ次第デゴザイマスルカラシテ、今日ニ於テハ先づ戰役ノ結果トシテ生ジタル巨額ノ借金ノ始末ヲ先づ第一ニ立テ、茲ニ於テ始メテ今後ニ執ルベキ財政ノ筋途が明ニナルト私ハ考ヘマス、故ニ決シテ將來ノコトハ將來ニ於テ云フヤウナ、其單ニ漠タルコトヲ申シタノデハ無イ、事情ガ茲ニ總アノ問題ヲ一括シテ決定スルト云フ場合ニ至シテ居ラヌト云フ譯ニアリマシテ、其邊ノコトハ十分ニ御了承ヲ願ッテ置キタイノデアリマス。○澤原俊雄君　先刻御尋ネ申シマシタノハ、今ノ餘剩金デ拂ツクラ宣カラウト申シタノデハ無イノデ、詰リ餘剩金デ拂ヒ得ルヤウニ財政整理デモセラレルノデアラウカト云フコトヲ伺ヒマシタノデアリマスガ、併シ唯今ノ御説明テ略、分リマシテゴザイマス、サウ致シマスルト、要スルニ不生產的ノモノハ國力ニ伴ウテ料理シテ行ク、ソレカラ生產的ノモノハ或ハ公債ニ依ルコトガアル、斯ウ云フヤウニ、マアチヨツト概シテ伺ヒマシテゴザイマスガ、サウ致シマスト此生產的ニ要スル公債ハ何レ是カラドンク御募リニナルコトト思ヒマスガ、其公債ノ整理ト云フモノハ矢張リ此減債整理、即チ此法案ニ依テ整理ニナリマス御都合ニナリマスカ、チヨツト伺ヒタイ。

○國務大臣（阪谷芳郎君）　將來ニ於テ起シマス公債ハ、又公債ヲ起ス場合ニ於キマシテノ財源ト云フモノヲ決定シナケレバナラヌ、即チ此公債ハ何十年間ニ償還ノコトニナリ、其收入ハ何ヲ以テ之ニ充ツルカト云フコトデ決定イタス考ヘゴザイマス、戰役中ニ生ジマシタ公債ト云フモノハサウ云フコトヲ考フル遑ガ無イ、一方ニ於テモウ國運ヲ賭シテ、戰ジテ兵糧が盡キテハナラヌスト云フカラ、將來ノコトヲ考フル遑ナクシテ公債ヲズンクテ行キマシタガ、今日始メテ銷却ノ經畫ヲ立テルト云フ次第デアリマス、今後ニ於テ……即チ平時ニ於テ起シマス公債ハ其起ス公債其モノニ就テ果シテ此國ノ負擔ニ堪ヘルカ堪ヘヌカ、其收支差引キシテドウ云フ結果ヲ生ジテ、其元利ハ如何ニシテ償還スルカト云フコトハ、一々其募債其モノニ付テ極メル考ヘゴザイマス。

○澤原俊雄君　ソレカラ其次ニ伺ヒタウゴザイマスノハ、此第四條ノ是ハ先日廣海君カラモ御尋ニナリマシテ御説明ガゴザイマシタヤウニアツクノデゴザイマスガ、マ少シ詳シク伺テ置キタイノハ、此有價證券ト云フ中ニハ日本ノ發行セラル、公債モ含蓄シテ居リマスノデゴザイマスカ、チヨツト伺ヒタイ。

○國務大臣（阪谷芳郎君）　有價證券ノ中、大藏省證券、ソレカラ國債證券、是モ皆含蓄イタシマスノデゴザイマス、ソレデ日本ノ公債ハ無論此有價證券ト云フ中ニ含ミマス、ソレハ買上銷却ヲ致シマスルモノノ場合ニ於キマシテハ、其資金ノ都合ニ依テハ、ソレフ其際一時直チニ銷却セズ持テ居ルト云フヤウナコトニ致ス考ヘゴザイマス、ソレ故ニ此中ニハ日本ノ國債證券モ包含スルト御承知クダサイ。

○桑田熊藏君　唯今ノ政府委員ノ御答辯ニ付テ豫テ私ハ疑問ヲ有シテ居リマスガ、此有價證券ト云フ中ニハ日本政府ノ發行シタ公債モ這入ルト云フ御意見ゴザイマスカ、○國務大臣（阪谷芳郎君）　有價證券ト云フ中ニハ内外ノ區別ハ無イ積リデゴザイマ

○桑田熊藏君 サウシマスルト國債整理基金ノ制度ハ豫テ大藏大臣ノ御意見ニ依ル
トピット式デハ無イ、是ハ一種特別ノ會計法アル、斯ウ云フ御意見ノヤウニ同シテ居リ
マスガ、若シ此整理基金ノ中ニ日本政府ノ公債が這入ルト致シマスト、其公債ハ矢張
リ政府が保有シテ居ルト云フ譯アルト、ピット式ト相距ルコト遠カラズ、唯買上償還ト
云フコトハアリマスガ、事實ハピット式ニ近イ、ケレドモ日本政府ノ國債整理基金局ニ於
キマシテ日本政府ノ發行シタ公債證書ヲ以テ、ソレヲ利殖ノ方法トシテ置クト云フコト
ハ矢張リピット式ニ近イヤウナコトニナルガ、如何デゴザイマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 是ハ外國ノ例ノ議論ヲスルノハ如何デゴザイマスガ、日本
政府ノ公債證書ハ是ハ積立ツテ置イテ、サウシテ其利子デ以テ買入レシテ行ク方
法ヲ執ルノデハ無イト云フコトヲ過日申シマシタ、國債ノ整理基金ヲ置キマス
ト申シマスルノハ、或ル場合ニ於キマシテ日本ニ何カ起シテ出來事ヲ誤解シテ、急ニ賣物
が出て下ガル、ソレガ爲ニ風聲鶴唳、一磅下ツタ、又直グニ一磅落チルト云フ時ニ於テ
無イトモ限リマセヌ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ此基金ヲ以テソレヨ一時買フト云フ必要
ガ生ジマス、是ハ即チ外國ノ取引所アタリノコトヲ御承知ノ御方ハ申スマデモ無ク御承
知ノコト、思ヒマス、謂ハユル亞米利加ノ如キハ大キナ銀行家が寄シテ一時變動ヲ豫防
スルト云フヤウナコトヲ常ニ執リマス、是ハ此國債ノ價格ガ一時ノ出來事ニ誤解セラレ
テ、例ヘバ其亞米利加ノ例デ申シマスルト、大統領ガ……前ノ大統領が暗殺セラレタ
云フ電報が傳ハルト、譯モ無ク下落スル、サウスルト何モ大統領が暗殺セラレタ云フ事
實ハ、虛心平氣ニ考ヘマスレバ、公債ナリ株券ナリノ價格ニ影響ヲ來ス必要ハ無イノデ
アリマスガ、唯大統領が暗殺セラレタ、大變ダト云フコトデ、ガラント暴落ヲ來ス、サウ云フ
ヤウナ時ニハ、之ヲ甚シ激變ヲ來サザル手段ヲ執リマスルノデゴザイマス、デ此整理基
金ノ目的ノ一ツモ、サウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ已ムヲ得ズ自分ノ國ノ公債ヲ買入
レニヤナラヌ、併ナガラ一億一千萬圓ノ基金デ、年々之ヲ以テ元利ヲ銷却シテ行カニヤナ
ラヌノデスカラ、若シ其年ニ拂フ利息ヨリ餘計ニナツタシタナラバ賣ルノ必要ガアル、是
ハ又當然賣レマス、謂ハユル「バニダク」ト云フモノハサウ繼續ノ長イモノデナハイ、人心が
平靜ニ歸シマシタナラバ、元ト九十五磅ノモノナラ九十五磅ソコノ直段ヲ保チマス
カラ、其時ニ相當ノ手段ヲ以テ賣ツテ置キマス、サウ云フヤウナ臨機ノ處置ヲ執ルト云フ
コトハ、我國ノ如キハ外國ニ知ラレタハ言ヒ條、極ク其日が淺ク、且ツ我國ノ公債ノ
市場タルヤ俄ニ紐育、倫敦、巴里、柏林ト云フヤウナ新ニ開拓シタル市場ヲ持テ居ル
以上ハ尙更必要ヲ感ズルト思ヒマス、ソレ故ニ有價證券ト云フモノ、中ニハ時アタテ自己
ノ公債ヲ買ハネバナラスト云フ必要ハ御認メヲ願ヒタイノデアリマスガ、ソレヲ常時ニ澤山
證券ヲ以テ之ヲ保有シトアリマス、此基金ノ運用ハ日本銀行ヲシテ坂ハシメルコトニナッ
テ居リマス、ソコデ私ノ了解イタシニクイノハ、此日本銀行ト國債整理基金ノ關係デゴ
ザイマスガ、國債整理基金ト云フ中ニハ地金金銀ガアル、一方デ日本銀行ガ取扱フト
斯ウ致シマスルト云フト、國債整理基金ニ保有サレテアル所ノ金銀地金ヲ日本銀行ヲ

シテ之ヲ正貨準備ニ運用セシムルト云フコトガ出來ハシナイカ、既ニ本法ニ依テ廢サル、
所ノ償金特別會計法ニ依リマスルト、其第四條ニ矢張リ此償金ノ幾分ヲ地金銀ヲ
以テ保有シテ、其金ヲ日本銀行ニ貸下ゲテ、サウシテ兌換券ノ準備トスルト云フ規定ガ
アリマスガ、本秦ニ就キマシテハ詰リ償金ヲ拂フト云フ政府ノ御設計デアリマスカラ、左
様ナコトハアルマイトハ考ヘラレマスケレドモ、併シ第四條ノ末項ニ「有利且確實ナル
方法ヲ以テ之ヲ運用スルコトヲ得」トアリマスカラ、若シ整理基金ノ中ノ地金銀ヲ以
テ兌換準備トスル方が必要デアルト云フ御考ノトキニハ、或ハ之ヲ以テ兌換券ト爲スコ
トハ、恰モ償金特別會計法ノ運用ノ如キモノガ出來ヤウカト考ヘマス、之ニ付テ同ヒタイ
ノハ政府ハサウ云フ見込ハ多分ゴザイマスマイト考ヘマスルケレドモ、此第四條ノ法文ノ
解釋上、ソレガ出來ナイト云フコトハ得ナイト考ヘマスガ、如何デゴザイマスカ
○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今御尋ノコトハ是ハ償金特別會計法ノ場合ハ、其當
時ノ事情ガ日本銀行ト預ケ合致シマシテ、之ヲ準備金ニ繕入レルト云フコトノ方法ナ
ドガゴザイマシタケレドモ、此度ノハ是ハ日本銀行ノ準備金ニ關係ヲ持テ運用ノコトヲ
日本銀行ニ取扱ハセルト云フ主意デハナノニアリマシテ、此日本銀行ニ運用ヲ託シマス
ルト云フモノハ、我國ノ會計上ノ制度ニ於キマシテハ、官吏ニ現金ヲ扱ハセルト云フノハ
弊害が生ジ易イ、即チ出納官吏ノ如キモ成ルベク現金ノ扱ヒヲサセヌデ銀行ニサセマス、
ソレハ即チ監督上ニ於キマシテ官吏ハ始終監督者ノ地位ニ立チ、現物ヲ扱フ者ハ銀行
トスウ云フコトニ致シテ居リマス、是ハ維新以來ノ制度デゴザイマシテ非常ニ良イ制度ト
考ヘマスノデス、此度ノ國債ノ基金ヲ扱ヒマスルニ致シマシテモ、其命令指揮ハ固ヨリ官
吏が致シマスガ、其現物ノ出し入れ運用其他ノ事ニ付キマシテハ、總ア銀行ヲシテ扱
ハシメ、銀行ニ過失ノアタ場合ニハソレヲ辨償サセル、斯ウ云フヤウナコトニ致シマスル積
リデアリマシテ、ソレ故ニ運用ノコトハ日本銀行ニ致サセマス而シテ今御尋ノ之ヲ準備
金ニ入レルコトハ無イカト云フト、ソレハ整理基金ヲ準備金ニ入レルト云フコトハ無論ゴ
ザイマセス

○桑田熊藏君 此法文ノ解釋ヲ致シマスト云フト、若シ政府が金銀地金ヲ日本銀行
ニ貸シマシテ、兌換券ヲ發行セシメテ、ソレニ對スル正貨準備トシテ此金銀地金ヲ置ク
ト云フコトハ、若シソレガ有利確實ノ方法デアレバ何モ政府ニ於テ之ヲ御實行ニナツテ差
支ナイト考ヘマスガ、無論政府ハサウ云フ意思ハゴザイマスマス、或ハ時ト場合ニ依テハ
サウ云フコトが此法文ニ依テ出來ナイトモ考ヘラレマセヌガ、法文ノ解釋上、出來ルカ出
來ナイカト云フコトノ御答辯ヲ願ヒタイ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 法文ノ解釋ニ於テハ準備金ニ入レルト云フコトハ出來ナ
イ、併ナガラ運用ノ實際ノ御話ヲスルト、日本銀行ニ金銀ヲ賣渡ス場合モアリマス、ソレカラシテ又大藏省
ノ關係カラ起リマスノデゴザイマシテ、此國債ノ整理基金ヲ以テ直グニ準備金ニ入レテ、
キマシテハ、大藏省カラ日本銀行ニ金銀ヲ賣渡ス場合モアリマス、ソレカラシテ又大藏省
ガ金銀ヲ要スルト云フ場合ニハ日本銀行カラ買入レマス場合ガアリマス、ソレハ皆別段
ノ關係カラ起リマスノデゴザイマシテ、此國債ノ整理基金ヲ以テ直グニ準備金ニ入レテ、
一方ニハ基金デ一方ニハ準備金ニナルト云フヤウナコトハ無イノデス

○桑田熊藏君 第五條ニ就キマシテ「國債借換ノ爲低利ノ國債ヲ募集スルコトヲ得」
ト云フ規定ガアリマスガ、此借換ト云フコトハ通常利子ノ廉イ公債ヲ以テ利子ノ高イ公

債ニ換ヘルト云フコトガ、借換ノ原則デアリマスガ、併ナガラ場合ニ依リマシテハ利子ハ矢張リ依然トシマシテモ、發行價格ヲ高メテソレニ依テ借換モ出來ヤウカト思ヒマス、例ヘバ九十圓ノ發行價格デアル五朱ノ公債ヲ九十五圓ノ發行價格ニシマシテ五朱ノ公債ヲ發行シマスルト云ヘバ、矢張リ一種ノ借換方法デハアリマセヌカ、然ルニ此法文ニ於キマシテハ低利ト明ニ嚴密ニ書イテアリマスカラ、此借換ノ場合ニ於テ幾ラカ不同ガアリハシナイカ、固ヨリ借換ハ低利ノコトハ争ハレヌコトデゴザイマスガ、理論上、利子ヲ同一ニシテ發行價格ヲ高メテ借換ヘルト云フコトが出來ヤウカト考ヘマス、然ルニ政府ハ之ヲヤラナイト云フ御方針デアリマスカ、唯此利子ヲ騰ダルト云フコトデ此所ニ規定ニナシテ居リマスガ、之ニ對シテ御意見ヲ伺ヒタ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今桑田君ノ御尋ノヤウナコトハ政府ハ致シマセヌ、アレハドモイケマセヌ、同シ利子デ整理ヲスルト云フコトハ非常ニ困難デゴザイマス、五分利公債が非常ニ下ダニ居る場合ニハ、ヤツタヤウナ國モアリマスケレドモ、サウ云フコトヲスルト云フコトハ、ドウモ不利益デゴザイマスカラ、低利ノ借換利子ハ矢張リ五分利ノ時ハ四分八厘トカ若クハ四分七厘若クハ四分五厘トカ必ズ利子ヲ換ヘテ整理ヲスル、此方が多クノ場合ニ實行セラレテ、イツモ利益ガ多イヤウデアリマス、又市場ガ迷ヒヲ生ゼヌノデスナ

○澤原俊雄君 唯今ノ桑田君ノ御話ノ分ハ借換ト云フコトデゴザイマシタガ、其期限ガ參リマシテ、サウシテ詰リ公債ヲ償還セニヤナラヌト云フ場合ニ基金ノ方デハ足ラナイカラ更ニ募集ヲスルト云フヤウナ場合ノ折ニハドウ云フヤウニナリマセウカ
○國務大臣(阪谷芳郎君) ワレハ矢張リ此度二億ノ公債ヲ還シマスニハ外國デ以テ四分利ノ整理公債ヲ發行イタシマシタヤウニ、矢張リ新規ナ整理公債ヲ出シマシテ、元金ノ足フヌ所ハ補ヒマスルノデ、是ハドウシテモ一億一千万ハ此計算通りニ行キマスルト三十箇年掛リマスカラ、一回二回三回ノ國庫債券ノ如キハ是テハマダ逆モ還シ切レマセヌカラ、ドウシテモ是ハ矢張リ其際ニ直グ整理ノ公債ヲ出シテ借換ヘル經畫ヲ立テナケレバナラヌト思ヒマス

○澤原俊雄君 ソレカラ此第十一條ノ「本法施行前」云々ト云フ此「本特別會計ニ繰入ルヘシ」と云フ何ハドウ云フ計算ニナシテ居リマセウカ、内容ヲ御示シ戴キタウゴザイマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 實ハ昨年整理公債ヲ發行ニナリマシタ時同時ニ此方法ガ必要ナンデスケレドモ、丁度議會ノマダ開會マデ間ガアリマシテ此法律ヲ極メルコトが出来マセヌシタカラ、唯今此整理公債ノ金ヲ一般會計ニ入レテアリマスノデ、ソレハ會計ノ整理ノ上ニ付テハ誠ニ宜クナシトアリマス、即チ此整理公債ト云フモノハソレヲ普通ノ費途ニ使フコトハナラヌ性質ノモノデアリマスガ、茲ニ此特別會計法が出來テ居リマセヌカラ、其金ヲドウシテモ一般會計へ入レルヨリ外仕方アリマセヌカラ、ソレデ一般會計ヘソレヲ受入レマシタノデゴザイマス、其内デ四千万圓ハ此三月ニ償還期ガ來テ居リマス、此法律ハ三十九年度カラ實施イタシマスルモノニアリマスカラ、此四千万圓ハ矢張リ一般會計デ整理スルコトニナリマス、ソレデ後トノ残リダケテ此會計法が出來マスルト直ゲニコチヘ移シマス、是ハ誠ニ錯雜ナ面白クナイ整理ニナ

リマスノデス、整理公債トシテ受入レタモノハ別ニシテ置カヌト、ソレガ今度即チ銀行家ニ相談ヲシテ募リマスル分ハ年々ノ財源ニ當テル、ソレカラ整理公債ト云フモノハ唯、今マデ出テ居ツタ公債ヲ新規ノ公債ニ引直スノダカラ、ソレが消費スルノデハ無イ、消費スル公債ト引換スル公債ト一緒ニナシテ一般會計デ整理シナケレバナラヌコトニナシテ居リマス、是ハ即チ會計法ノ成立ガ後レマシタカラ已ムヲ得マセヌノデス
○澤原俊雄君 サウ致シマスト二十九年度テ此今ノ何ノ方ヘ繰込ミニナリマスル金ハ現在大凡ドノ位ゴザイマス
○政府委員(若槻禮次郎君) ソレハ丁度一億六千八百九十一萬七千八百八十八圓デゴザイマス

○澤原俊雄君 是ハ元利トモデゴザイマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 是ハ借換國債ノ募集金デ、残ツタモノハト云フノデアリマス、募集金ガ二千五百万磅ハ日本ノ金ニ直シタ内カラ三十八年度ニ償還シタ其四千何百万ヲ引イタノ金、ソレガ即チ一億六千八百幾ラデゴザイマス

○委員長(伯爵德川達孝君) 如何デゴザイマスカ、別段ニ御質問モゴザイマセヌケレバ……

○澤原俊雄君 モウ一箇條願ヒマス、サウ致シマスト第一條ノ末項ニ「國債ニ關スル分ハ年額一億千萬圓ヲ下ルコト得サルモノトス」トアルトスルト、從來ノ公債モ矢張リ是デ御整理ニナルヤウニ思ヒマスガ、サウデハナインデスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 一億一千萬圓ト云フモノハ此度ノ軍事公債ダケデアリマス

○澤原俊雄君 其以外ノ分モ矢張リ是テ御整理ニナルト考ヘテ居リマスガ……

○國務大臣(阪谷芳郎君) 是マデノハ矢張リ別ニ減債法案ガゴザイマス、三千六百萬圓ダケ既ニ一般會計ニ見込ンテゴザイマス

○澤原俊雄君 モウ一ツドウカ……是ハ私甚ダ迂遠ノコトヲ御尋イタスノデアリマスガ、此法案ハ財政上最モ重大ナルモノデゴザイマシテ、サウシテ此成行ハ皆知ラムト欲スル所デアラウト思ヒマスガ、決算ト云フモノハ詰リ會計検査院ノ規定等モアリシテ大凡マニア就キマシテハ或ハ議會開會ノトキニ其現計書トカ、或ハ其當時ノ事ヲ知リ得ルヤウナ手續モ出來マスモノデゴザイマセウカ、チヨット伺^シテ置キマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 是ハ矢張リ決算アゴザンセヌト云フト議會ニ正式ニ出シニ就キマシテハ或ハ議會開會ノトキニ其現計書トカ、或ハ其當時ノ事ヲ知リ得ルヤウナ手續モ出來マスモノデゴザイマセウカ、モウ御尋ハヨスコトニ致シマセウ、ソレデ私モ此大藏大臣ノ非常ナ御苦心ノコトハ了解シテ居リマスカラ、ソレハモウ一切……伺ハウ思

ヒマシタケレドモ、ヨシマシテ皆サンノ御意見ノ出マシタ所ア一應大體ニ付テ意見ヲ述べルコトニ致シマス

○小松原英太郎君 チヨット政府委員ニ御尋イタシマス、十一條ノ此借換國債償還

ト云フノハ倫敦ア募ツタ五億ノ公債ノ内デスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今ノ所ハソレダケデス

○小松原英太郎君 サウスルト一億八千六百五十餘萬圓ト云フノハ大變少イヤウニ

思ヒマスガ、ドウ云フ計算ニナツテ居リマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) ソレハ一千五百万磅ハ現金ヲ受入レマス、例ヘバ二千五

百萬磅ノ中テ四千万圓ト云フモノヲ二十九年度三月ニ拂戻シマスカラ、其四千萬圓ノ

アトヲ引イタモノガ日本ノ金ニ直シマスト一億八千幾ラト云フモノニナリマス、跡ノ二千

五百萬磅ガマダ現金ヲ受取ルト云フ約束デハ無イ詰リ證書ト引換ヘマスニデス、即チ「シ

ンデケート」ト約束ガ出來テ居リマス、多分ハ是大部分ハ證書ト引換ヘニナリマセウ、現

金モ幾ラカゴザイマセウガ、極ク少額デゴザイマセウ

○小松原英太郎君 サウシマスト五億万圓ノ中ニ一千五百万磅、其中カラ四千万圓

ハ二月ニ償還シテ其ノ跡ノ一億八千六百五十餘萬圓ト云フモノハ一千五百万磅ノ中

デスナ

○國務大臣(阪谷芳郎君) サウデス

○男爵松平正直君 是ハ御尋ネ申ス マデモ無イコトト認ムルトキハ額面以上ニテ

別會計ノ中テ是マデノ二百万圓ノ國債モ此中ニ組入レラレルノデゴザイマスカ、此整理

モ此方ノ中テ扱フト云フコトニナリマスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 其通りニ致シマス

○廣海二三郎君 此第六條ニ「政府ハ計算上利益アリト認ムルトキハ額面以上ニテ

モ買入銷却ヲ爲スコトヲ得」トゴザイマスルガ、私ドモハ此案ヲ拜讀イタシテ考ヘマスルノ

ニ、價格ヨリ下ニ下シタル時分ニ國債ノ價ヲ保タムガ爲ニ一二磅モ一二三磅モ高ク買ッ

テ置カウト云フ御趣意ニ伺ハレテ居ルノデアル、然ルニ額面以上デモ之ヲ利益アリト見レ

バ買入レルト云フコトハドウ云フ譯ナノデセウカ、一應御説明ヲ願ヒタイ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 是ハ唯今一番必要ノアリマスノハ期限ノマダ据置年限ニ

ナツ居リマス分ガアリマス、六分付公債ノ中デ……、ソレ等ノ期限が來テ還スヨリモ相

場ニ依ヅテハ今カラ還シタ方が六分ノ利子ヲ是カラ三年トカ四年トカ拂テ居ルヨリハ百

磅ヨリ少々高クテモ買ツテ置ク方が得ト云フモノガアル、ソレ等ヲ多ク指シマシタノデ、大概

證書引換ト云フ方テ整理ガ付クト思ヒマスガ、中ニハ證券ノ引換ニカヌト云フモノモゴ

ザイマス、サウ云フ場合ニハ額面デモ政府ハ買入レテ銷却イタシタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○澤原俊雄君 一億八千万圓ノ組込テ毎年元利ヲ拂フト云フコトハ先刻ノ御説明

デ能ク了解イタシマシタガ、併シ此法案ハ永久傳ハルモノニアツテ、時ノ當路者ノ意見ニ

依ヅテハ或ハ本年ハ拂ハズシテ矢張リ積立ツテ行クト云フヤウナコトデ、此法案テハ出來

得ルヤウニ考ヘマスガ、ソコ等ハドウ云フモノデアリマスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) ソレハ年々償還金ト云フモノハ豫算ヲ御協賛ヲ經マスノ

デスカラ、多少決算上ニ於キマシテハ増減ハ生シマスト考ヘマスガ、大體ニ於キマシテハ

度能ク了解イタシマシタガ、併シ此法案ハ永久傳ハルモノニアツテ、時ノ當路者ノ意見ニ

依ヅテハ或ハ本年ハ拂ハズシテ矢張リ積立ツテ行クト云フヤウナコトデ、此法案テハ出來

得ルヤウニ考ヘマスガ、ソコ等ハドウ云フモノデアリマスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) ソレハ年々償還金ト云フモノハ豫算ヲ御協賛ヲ經マスノ

デスカラ、多少決算上ニ於キマシテハ増減ハ生シマスト考ヘマスガ、大體ニ於キマシテハ

政府ノ經畫ト云フモノハ其際御協賛ヲ得テアルノデスカラ、十分御希望ノコトガ其豫算

ノ節ニ御意見が出来マスレバ政府ニ於テソレヲ參酌スルコトニナリマス

○委員長(伯爵德川達孝君) 別段御質問モゴザイマセヌト思ヒマス、ゴザイマセヌケレ

バ、チョット一ツ諸君ニ御相談シタノゴザイマス……如何ゴザイマス……如何ナモノアセウカ、國債整理基金特別會計ノ方ノ説明ハ之ニ止メテ置キマシテ、討論ニ移フテ、ソレ終結スルヤウニシマセウカ、此次ノ非常特別稅法中改正法案トハ大分關聯シタ所モアリマスノデ、質問ヲ是テ止メテ置キマシテ、今度非常特別稅ノ方ヲ大藏大臣ノ説明ト質問ヲシテ、ソレカラ又非常特別稅法ノ討論ニ移フテ、ソレカラ是ニ致シマセウカ、ドウデアリマスカラ、又否決モサレマスマイガ、修正クラ井ハアルニシテモ否決ハサレマスマイガ

ゴザイマス

○小松原英太郎君 宜シウゴザイマス、非常特別稅ノ方ノ質問ニ前キニ移フテ質問ヲ

スルト云フ方が御同意デス

○子爵曾我祐準君 此兩案ハ餘ホド關聯シタ案ニハ相違ゴザイマセウガ、併シ一ツ決

シマシテモ一向間ヘナイヤウニ思ヒマス、例ヘバ一ツノ案ガ、即チ國債整理法案が通過シマシテ非常特別稅が修正サレテモ或ハ否決サレテモ極端ヲ言ヘバ……ドウモ構ハヌト思ヒマスカラ、又否決モサレマスマイガ、修正クラ井ハアルニシテモ否決ハサレマスマイガ

矢張リ御決シニナツタ方が宜シカラウト思ヒマス、今問題ニナツテ居ル案ニ付テ御意見ガア

レバ茲ニ陳述シテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ唯今曾我子爵ノ御述ベノコトモゴザイマスカ

ヲ關聯ハシテアリマスガ、前カラ片ヲ付ケタラ宜カラウト云フコトデゴザイマスカラ、矢張リ

國債整理ノ方カラ御議シノ方ガ宜カラウト思ヒマス、サウ云フコトニ致シマス、ソレデハ御

質問が濟ミマスレバ、此際御意見ガアル方ハ御意見ヲ述ベラレテ……討論ニ移リマス

○子爵三島彌太郎君 此日露ノ戰争ニ依リマシテ我國ハ非常ナ負擔ヲ肩負ウタコトハ先刻來當局大臣等ヨリモ段々御説明ガゴザイマシタ通リゴザイマス、實ニ此總額ハ

十八億ト云フ額ニナツテ居リマシテ、更ニ在來ノ國債ヲ加ヘルト一十四億カラニナリマス、此國債ノ償還ト云フモノハ我國が負擔シテ居ル義務ヲ濟ス上ニ於テ最モ急イシテナケレバナラヌモノデ、且ツ國家ノ信用ヲ維持スル上ニ於テ最モ必要ナルモノデアルコトハ申ス

マデモナインデアリマス、ソレニ付テハ斯カル大額ニナレバ此法案ノ如キモノヲ作リテ之ヲ整

理スルト云フノハ最モ必要ナモノデアリマスカラ、私ハ原案ニ贊成スルノデアリマス、ケレドモ一言茲ニソレニ付テ希望ヲ述ベテ贊成ヲ致シタノハ、此二十九年度ノ豫算ヲ見マス

ト、斯ウ云フ法案案が出ルニ拘フズ一方ニ於テ數千萬圓ノ借財ヲスルコトニナツテ居ル、其

中ニハ不生產的ノ事業ノ爲ニ起ス公債モ澤山混シテ居ルヤウニ思マス、是ハ三十九年

度ハ戰後ノ整理ヲナスノデアリマスガ、マア戰爭ノ續イタ年ト見テ殆ド戰時中ト同様ノ時

デアリマスカラ致シ方ガ無イト致シマシテモ、向後不生產的事業ノ爲ニ毎年數千萬圓ノ

國債ヲ募ルコトガアツタナラバ實ニ國民ノ負擔ハ非常ニ増スノミナラズ此基金法案案が出来テモ大ニ其效用が減ジラレルコトト思ヒマス、ソレ故ニ此次ノ豫算ヲ組マレル折、又後

來財政ノ方針ヲ立テル上ニハ國債ハ成ルベク避ケルト云フコトハ一體ノ上カラ必要デア

リマス、殊ニ不生產的事業ノ爲ニ公債ヲ募ルト云フコトハ出來得ル限り無論御避ケニ

ナルデアリマセウガ、殆ド絶對的ニヤラスト云フ位ノ御精神ヲ以テ財政ノ方針ヲ立テラレ

ムコトヲ希望イタシマス、私ハ此希望ヲ述ベテ原案ニ贊成イタシマス

○澤原俊雄君 三島子爵三賛成

○子爵曾我祐準君 本員モ贊成イタシマス、サウシテ此三島子爵ノ言ハレマシタ御希望ハ實ニ私モ同様ノ希望ヲ持テ居リマス、併シ三島子爵ハ當路大藏大臣ニ之ヲ重モニ御責メニナリマシタガ……御責メナナイ御忠告ニナリマシタガ、大藏大臣ハ勿論其當局者アリマスカラ遺憾ナク不生産的ノ事業ニ使フコトハ御防ギニナリマセウガ、又我モ國民一般ニ馬鹿ナ金、即チ身代不相應ノ金ヲ使テ資産ヲ涸ラスヤウナコトハ大藏大臣ノミナラズ國民ニ向テ我ミハ御同様ニ大ニ防禦セネバ遂ニ戰ニ勝ツテモ國ガ亡ビルト云フ非常ナル困難ニ陥ルデアラウト思ヒマス、ソレデ全クニ島君ト同様ナ希望ヲ以テ此案ハ此際贊成イタシマス

○子爵谷干城君 私ハ先刻御質問申ス積リ出マシタケレドモ、私が御質問申スコトハ大抵段々御質問ニモナリマシタシ、ノミナラズ是ハドウモ唯大藏大臣ヲ御責メ申スコトデ議論ヲシテモ無益ナコトデアリマスカラ、ソレハ一切ヤメマシタガ、茲ニ是ガ御決議ニナリマスト共ニ餘ホド御注意ヲ願ヒタイト思フ、私が御察シ申ス所デハ大藏大臣ハ餘ホド御迷惑ノ地位ニ御立チニナシテ居ル、ソレデ私ドモ心情ヲ申上ゲレバ、若シ我ミが經濟上ノコトニ幾分カ考ガアシテ大藏大臣ニナレト云フ命ヲ蒙リマシテモ全ク御斷リヲ申上ゲマス、ソレハナゼカト云ヘバ例ヘテ言フテ見レバ梅ヶ谷ノヤウナ大キナ體ニモツテ行マシ七八ノ子供ノ著物ヲセルヤウナ理屈デ、ドツチヘ引張ッタモ合フ道理ハ無イ、ソレデ私が推察スル所デハ實ニ其御苦心ヲ御察シ申ス、ソレデ又私モ色ニト國債基金ノコトモ考ヘテ見マシタシ、是亦實際完全ニ行ハレナイト信ジテ居ル、ソレデ是モ私が信ジテ居ル所ヲ言ヘバ議論ニナルカラシテ唯無益ノ話ダカラ、ソレモ申シマセヌガ、唯諸君ニ御注意ヲ願ヒタイト思フテ居ルコトハ此基金ト云フモノハ之ヲ拵ヘルハ萬己ニラ得ヌ所カラ此要目ヲ御舉ゲニナシタコトデ、是カラ先キ五年ナリ十年ナリ年ヲ經ルニ從シテ前年渡邊大藏大臣ガ十年經畫ト云、テ金ヲ使フ方法ヲ立テカ、ソレト同シコトニナカク順序ノ通りカナ、是ハ明カナコト私ハ信シテ居ル、ソレデ衆議院ノ速記録カ何カノ中ニ見マシタガ、大臣ノ御話ニアタカ政府委員ノ御話ニアタカ、埃及ガアノ通り大變借財デ苦ンダケレドモ、此項ハ大ニ埃及ノ財政モ直ッタ云フ御話ノアタコト、ヨイト何カ書イタモノデ見タガ、是ハ大變筋ガ違フ、埃及ノ方ハ借錢ヲ拂フ爲ニ嚴重三各國ノ委員カラシテ、チャント強制シテ無益ノ金ハ勿論、必要ノ金モ成ルタケ使ハサヌヤウニシテ、サウシテカリニ借錢償却ノ方ニ一時力ヲ入レタモノダカラ次第ニ償却モ此日本ノガハ今大藏大臣ノ御説明モアリマス通り、次第ニ此經常費が膨脹シテ居ル、是カラ扇ナリニ次第ニ擴ガシテ行ク、チャント借錢ガ次第ニ雙方カラ攻メラレテ減ツテ行クヤウニナル方法デハナイ、次第ニ殖ル方法デ、一ヲ拂フテ二ヲ借入レル、一ヲ拂フテ四ヲ借入レルト云フヤウナ方法ニナシテ居ルカラシテ、口デハ言ヘマスケレドモ事實ニ微スレバ到底是ハ空論ニ歸スルノデアル、ソレデ私モ此海陸軍大臣ナドニ總豫算ノ時ニハ意見ヲ十分聽イテ貫ハウト思フノデアリマスガ、是等ノコトニ付テ大藏大臣ヲ御責メ申スコトハ無理テ收支相償フヤウニナルカ、逆モ是亦見込ノ無イ話デ、ソレデトウヘ經畫ノ出來ナイ中

ニ、コツチノ本國ノ方ノ財政ガ潰レテ人民ガ窮スルトスウニコトニナル、ソレデ唯海陸軍トソレカラシテ諸省トノニ立ツテカラニ大藏大臣が今御話スルヤウニ餘ホド御迷惑ノ位置ニ立ツテ居ル、之レヲ休ヘテ國家ノ爲ニ御ヤリ下サルト云フコトハ實ニ私ハ感慨ニ堪ヘナイ、ソコテ何分此來年ノ……今年ノ經畫ハ是テ宜トイシテモ、來年ハドウ出テ來局者アリマスカラ遺憾ナク不生産的ノ事業ニ使フコトハ御防ギニナリマセウガ、又我モ國民一般ニ馬鹿ナ金、即チ身代不相應ノ金ヲ使テ資産ヲ涸ラスヤウナコトハ大藏大臣ノミナラズ國民ニ向テ我ミハ御同様ニ大ニ防禦セネバ遂ニ戰ニ勝ツテモ國ガ亡ビルト云フ非常ナル困難ニ陥ルデアラウト思ヒマス、ソレデ全クニ島君ト同様ナ希望ヲ以テ此案ハ此際贊成イタシマス

○子爵谷干城君 私ハ先刻御質問申ス積リ出マシタケレドモ、私が御質問申スコトハ大抵段々御質問ニモナリマシタシ、ノミナラズ是ハドウモ唯大藏大臣ヲ御責メ申スコトデ議論ヲシテモ無益ナコトデアリマスカラ、ソレハ一切ヤメマシタガ、茲ニ是ガ御決議ニナリマスト共ニ餘ホド御注意ヲ願ヒタイト思フ、私が御察シ申ス所デハ大藏大臣ハ餘ホド御迷惑ノ地位ニ御立チニナシテ居ル、ソレデ私ドモ心情ヲ申上ゲレバ、若シ我ミが經濟上ノコトニ幾分カ考ガアシテ大藏大臣ニナレト云フ命ヲ蒙リマシテモ全ク御断リヲ申上ゲマス、ソレハナゼカト云ヘバ例ヘテ言フテ見レバ梅ヶ谷ノヤウナ大キナ體ニモツテ行マシ七八ノ子供ノ著物ヲセルヤウナ理屈デ、ドツチヘ引張ッタモ合フ道理ハ無イ、ソレデ私が推察スル所デハ實ニ其御苦心ヲ御察シ申ス、ソレデ又私モ色ニト國債基金ノコトモ考ヘテ見マシタシ、是亦實際完全ニ行ハレナイト信ジテ居ル、ソレデ是モ私が信ジテ居ル所ヲ言ヘバ議論ニナルカラシテ唯無益ノ話ダカラ、ソレモ申シマセヌガ、唯諸君ニ御注意ヲ願ヒタイト思フテ居ルコトハ此基金ト云フモノハ之ヲ拵ヘルハ萬己ニラ得ヌ所カラ此要目ヲ御舉ゲニナシタコトデ、是カラ先キ五年ナリ十年ナリ年ヲ經ルニ從シテ前年渡邊大藏大臣ガ十年經畫ト云、テ金ヲ使フ方法ヲ立テカ、ソレト同シコトニナカク順序ノ通りカナ、是ハ明カナコト私ハ信シテ居ル、ソレデ衆議院ノ速記録カ何カノ中ニ見マシタガ、大臣ノ御話ニアタカ政府委員ノ御話ニアタカ、埃及ガアノ通り大變借財デ苦ンダケレドモ、此項ハ大ニ埃及ノ財政モ直ッタ云フ御話ノアタコト、ヨイト何カ書イタモノデ見タガ、是ハ大變筋ガ違フ、埃及ノ方カラ言ヘマスケレドモ事實ニ微スレバ到底是ハ空論ニ歸スルノデアル、ソレデ私モ此海陸軍大臣ナドニ總豫算ノ時ニハ意見ヲ十分聽イテ貫ハウト思フノデアリマスガ、是等ノコトニ付テ大藏大臣ヲ御責メ申スコトハ無理テ收支相償フヤウニナルカ、逆モ是亦見込ノ無イ話デ、ソレデトウヘ經畫ノ出來ナイ中ニ依シテ能ク了解ヲ致シマシタ、今三島子爵ノ御贊成ヲナサル趣意ト同様デゴザイマスカラ、別段喋々論シハシマセヌガ、此案ニ贊成ヲ致シ置キマス、一言贊成ノ意ヲ述ベマス

○子爵堀田正養君 是モ決議ノ前ニ尙大藏大臣ニ伺ツテ置キタイデスガ、本員モ是ハ三島子爵ノ言フ通りノ次第ニ贊成ヲ致シマスル譯デアリマスガ、併シ今ニ島子爵ノ言ハソレデ満韓ノコトモ、アノ大キナ經畫ヲ始メテ居リマスケレドモ、是ガ何年經テ何十年經既ニ本年ノ豫算ニモアリマスルガ、尙四十年以後ハ成ルベクト云フコトヲ既ニニ島子爵

ハ言ハレマシタケレドモ、先づ此基金ノ中デハ不生産的ノ公債ハ募ラヌト云フコトノ御方

針デアルカ、其事ヲ尙伺ヒタイ、ソレデ若シサウ云フヤウナ時トシテハ不生産的ノモノモ此

中デ公債ヲ募集スルカモ知レヌト云フヤウナ御考ナラバ、本員ハ能ク熟考シテ此基金法

ニ就テモ多少修正ヲ加ヘタイ位ニ本員ハ考ヘテ居ル、ソレデ本年ノ如キハ已ムヲ得マセス

ガ、四十年カラハ公債ヲ募集シナイ積リテ居ラタナラバ、募集シナイ濟ム方法ガアラ

ウト思ヒマスカラ、一應大藏大臣ニ伺ツテ置キマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今堀田子爵ノ御話ト云ヒ谷子爵ノ御話ト云ヒ、政府

ノ當局者ニ於キマシテハ苦心イタシテ居ル所ヲ御話ニナリマシタノデ、是非左様アリタヤ

ウニ當局者ノ及ビマス限ハ盡シタイ考テ居リマス、詰リ陸海軍ノ復舊費ノ残ガ今日如

何ニシテソレヲ始末ヲ付ケルカト云フコトガ一ノ問題ニ殘ツテ居リマス是ハマダ概算ノミテ

ゴザイマス、其數字モ確定イタシテハ居リマセヌ、又年限ノ如キモ財政當局者ノ希望イ

タシマス所ハ固ヨリ出來ル限り是ハ年限ヲ延バシテ貰ヒタイ、サウ致シマスルト不生産的

ノ募集ラスル必要ト云フモノハ出來ル限り避ケラレマセウト考ヘマスノアリマス、ソレデ今

日御協賛ヲ仰イデアリマスル所ノ臨特軍事費ノ追加ノ如キモ、是モ條約ノ結果ト致シマ

シテ十八箇月モ撤兵ニ時間ヲ要スルヤウナコトニナツテ居ル、是等ノ事モ清國政府ト露

國政府トノ撤兵實行ニ付テハ追々相談ヲ開カル、ト云フヤウナコトモ既ニ新聞上ニモ開

及シテ居リマスヤウナコトデ、ソレ等ノ事情ノ上ニ於キマシテ、露國モ兵ヲ引キ、日本モ兵

ヲ引イテ成ルベク互ニ兵數少ナクスルト云フコトノ途が付キマスレバ、露國ニ於テモ財

政上大變都合ノ好イ事ニアル、我國ニ於テモ亦財政上大變都合ノ好イ事ニアル、サウ

云フヤフナ事ハ誠ニ出來マスコトデゴザイマスラバ、財政上ニ於キマシテハ希望イタシマ

ス次第ゴザイマスガ、是モ外交上ノ關係、又兵力上ノ關係カラ致シテ如何ナルカト云

フコトハ未定ニ屬シマス、若シサウ云フヤウナ都合ニ依テ此臨時軍事費ノ中ニ節減ノ

出來マスヤウナ餘地が他日生ズルト云フコトガアリマスト、大變ニ戰役ノ始末ヲ付ケマス

上ニ付テハ便宜ヲ得マスコトニ考ヘマスノアリマス、併ナガラ是等ノ事ハ皆未定ニ屬シ

テ居リマスル問題ア、四十年度ノ豫算ヲ立テマス場合ニ至リマセヌト如如何ナル財源ヲ以テ

如何ニ之ヲ處分スルカト云フコトハ今日ニ於テ御確答ハ申上ゲ兼ネマス、御希望ノアリ

マス次第ハ微力ノ及ビマス限リハ盡シタイ精神アリマス

○子爵谷千城君 實ハ私ドモハ頗ル平和主義ア、此度ノ戰モ避ケ得ルダケ避ケタイト

云フ考テアッタノアリマス、併ナガラ是ハ仕方無イ、此通リニタダ、ドウモ兵力デ平

和ヲ保ツ方針ヨリハ、ドウダ交際上即チ外交上デ平和が出來ルヤウニ盡力シテ貰ヒタイト

考ヘテ居ル、ドウモ露西亞ヨ討テ頭ヲ張テ張リ詰メテ直ニ日英同盟デ國威ヲ張リ、又

滿洲ノ方ニ手ヲ出ス云フコトハ即チ第一ノ戰争ヲ豫備スルノデゴザイマスカラ、是デ平和

ヲ保ツコトハ豫期スベカラザルコトデゴザイマスカラ、私ハ今阪谷君ノ御心配ニナツテ居ル

コトハ十分御察シ申シテ居ルカラシテハ、ドウダ餘リ「サベル」ヲ振回セバ向フモヤルノデ

アリマスカラ、其方ハ避ケテ、ドウダ一旦戰ノ濟ンダモノデアルカラ笑ツテ手ヲ握ツテ商工業

ノ事ニ力ヲ入レルト云フコトニ致シタ、是ハ豫算總會ノ時ニハ、ワザト避ケテ音ヒマセヌ

ガ、委員會ノ時ニ於テハ各大臣ニ請求スル積リテアリマシタガ、幸ニ大藏大臣ガサウ云

フ考ナラバモウ是カラ金ハ無イ、人民ニ負擔サスルコトハ是カラハ出來ナイト、斯フ云フ

トテ十分ナ勇氣ヲ御發シ下サイ

○委員長(伯爵德川達孝君) 別段御質問が無ケレバ逐條審議ニ移リマスガ、簡條ハ

ドウデスカ、……別段ニ修正説モ出ナイヤウデスカラ、一條カラ十二條マデヲ問題ニ供

シマス

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ全部御異議ハゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ可決ト認メマス、此次ハ非常別稅ノ方ニ移

ルノデゴザイマスガ、モウ十一時ニ近ヅキマシタカラ、コ、デ一應休憩シマシテ午後一時カラ開キマス

○委員長(伯爵伊達宗敦君) 私ハ委員デハゴザイマセヌガ、先キホド桑田君、谷子爵カラ御

質問御意見ヲ述ベラレテ居ル、兩君ニハ委員會ニ於テ發言ヲ御許シニナツタノデアリ

マスカ、チヨット伺ツテ置キマス

○委員長(伯爵伊達宗敦君) 左様ニアリマス

○男爵伊達宗敦君 然ラバ私モ必ズモ言ヒマセヌガ、場合ニ依テナラバ非常特別

稅ニ付テ意見ヲ述ベルカモ知レマセヌガ、私ニモ兩君同様ニ發言ヲ御許シニナツタノデアリ

マスカ、チヨット伺ツテ置キマス

○委員長(伯爵德川達孝君) 唯今伊達男爵ヨリノ希望ハ先例ニ依テ發言ヲ許ス

コトニ致シマス、休憩イタシマス

午前十一時四十七分休憩

午後一時九分開會

○委員長(伯爵德川達孝君) ソレデハ是ヨリ午前ニ引續イテ委員會ヲ開キマス、是

カラシテ非常特別稅法中改正法律案ノ問題ニナリマス、大藏大臣カラ一應ドウダ御說

明ヲ請ヒマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 此非常特別稅法ハ御承知ノ通リニ第一ノ條ニ於キ

マシテ平和克復ノ翌年末日ヲ以テ此稅ヲ廢止スルト云フコトが規定シテゴザイマス、尙

其第一條ニ於テ此度ノ臨時ノ事件ノ費途ニ充テルト云フコトが規定シテゴザイマシテ、

全ノ戰時稅ノ性質ノモノデゴザイマス、然ルニ平和克復ノ今日トナリマシテ段々將來ノ

財政ヲ調査イタシマシタ結果トシテ、之ヲ普通ノ歲計ノ方ヘ使用スルノ必要ヲ生ジマシ

タノデゴザイマス、即チ從來純然タル戰時稅デアリシ非常特別稅ノ第一條ノ目的ヲ削リ

マシテ普通一般ノ歲計ニ此稅ヲ用ウルト云フコトニ致シマスルノデゴザイマス、ソレト同時

ハ其初メノ希望ト反シマス次第ゴザイマシテ、政府ニ於キマシテモ其邊ノ所ハ十分ニ熟

慮イタシマシタ次第ゴザイマスガ、既ニ御承知ノ通リニ戰後ノ始末ヲ立テル上ニ於キ

シテ、公債ノ元利、恩給年金、其他、日露戰役ニ伴ヒマシタ普通ノ費用ニシテ、之ヲ

普通ノ歲計ニ移サヌバナラヌモノガ三十九年度ニ於キマシテ一億七千二百万圓ニ達シ

テ居リマス次第アリマスカフ、茲ニ此稅ヲ三十九年十二月限リニ止メテ仕舞フモノト
スレバソレニ代ルノ別段ノ財源ガナクテハナラヌト云フ次第アリマスノデゴザイマス、ソレデ
別段ノ財源ヲ求メトスルトキニハ何ニ依テ之ヲ求メルカト云フコトヲ考ヘテ見マスルノ
ニ、斯ノ如キ巨額ノ財源ヲ新ニ造ルト云フコトハ此非常特別稅法以外ニ於テハ殆ド困
難デゴザイマス、或ハ世上ノ議論ト致シマシテ砂糖ヲ專賣ニスルトカ、酒ヲ專賣ニスルト
カ云フヤウナ議論モ往々世上ニ於テハ耳ニシタ所デゴザイマスガ、サテ之ヲ實際行フベキ
問題トシマシテ攻究シテ見マスルト、種々ナル困難ガニ伴ヒマシテ、多少ノ調査モ致シ
テ見マシタナレドモ、到底之ヲ以テ彼ニ代フルト云フノ利益ヲ發見スルコトが出來ナカッタ
次第デゴザイマス、將來ニ於キマシテハ十分財源ヲ涵養シテ參ツテ、世ノ發達ト共ニ又相
當ナル稅源ヲ發見シマスレバ其稅源ニ就テモ攻究ハ致シマセウナレドモ、現在ノ問題ト致
シマシテハ此非常特別稅ヲ此儘廢シテ、サウシテ此一億七千萬カラノ新規ナル費用ニ應
ズルノ財源ヲ見出スト云フコトハ、是ハ縱シ出來ルコトトシマシテモ假スニ歲ヲ以テスルニア
ラザレバムツカシイ、況ヤ今日チヨット適當ナル財源ト云フモノガ發見シ能ハヌ場合デアリ
マスルカラ、之ヲ此儘ニ期限ヲ終了セシムルト云フコトハ財政ノ基礎ヲ非常ニ不安ナ
ラシムル次第デゴザイマス、依テ此第一條ノ目的ヲ改メル、即チ第一條ノ目的ヲ削除ス
ルト云フコトハ、即チ軍事ノ財源ニ供給スルト云フコトヲヤメル、サウシテ普通ノ財源ニ
用ウルト云フコト明ニ致シ、而シテ之ヲ將來ニ永續スル所ノ財源トスルト云フコトハ今
日ニ於テ將來ノ財政ノ經畫ヲ定メ、國運ノ發展ヲ圖リ我が財政ノ基礎ヲ鞏固ニシテ中
外ノ信用ヲ厚ウスルト云フ上ニ付キマシテハ最モ已ムベカラザル次第第ト認ノマシタノデゴザ
イマス、ソレ故ニ此法案ヲ茲ニ提出イタシマシテ御協賛ヲ仰ギマス次第デゴザイマス、デ是
亦諸君ノ慎重ナル御審議ヲ經マシテ、成ルベク速ニ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ偏ニ希望
イタシマス

○子爵曾我祐準君 先達ア第一讀會ノ初ニモチヨット御尋ネ申シマシタガ、此名稱ノ
コトデゴザイマスガ、尙速記錄ガ出マシテカラ能ク讀ンテ見マスト大藏大臣ノ御答ニ、三
十二枚目ノ下ノ段ニアリマスガ「此非常特別稅ノ名ハ其儘ニ致シテ置キマス積リデアリ
マス、是ハ段々調查ノ上改正ヲ加ヘマシテモ此名ハ非常特別ト云フ名ヲ存シテ置キマス」
斯ウ云フ速記ニナクテ居リマスガ、是ハ誤デハナイデアリマスセウネ、イツマデモ非常特別ト
云フ名ハ、改正シテモ存シテ置クト此御答アヘ讀メマスガ、是ハ誤デハナク全ク斯ウデゴザ
イマスカ

○國務大臣(阪谷芳郎君) 非常特別稅ト云フ名前ハ中ノ實質が變リマシテモ名前
ダケハ此名前ア差支ナイト云フコトヲ御答ヘシタ考アリマス、ソレカラ段々調査イタシテ
參リマスル稅務調査會ノ方デ調査シテ參リマスレバ此中カラ段々ト稅ガ他ノ稅法ニ移
ルモノが出來テ來テ終ヒニハ非常特別稅法ト云フモノガ、ヤマツテ仕舞フヤウニナリマセウ
カト考ヘテ居リマス、即チ此度出アリマスル宅地地價修正法ト云フモノガ成立チマスル
ト宅地租ダケハ非常特別稅ガ抜ケルト云フ、斯ウ云フ形ニナリマス、此速記錄ノコトハ
チヨット手許ニゴザイマセウガ、ドウ云フコトデゴザイマスカ

(子爵曾我祐準君速記録ヲ示ス)

○國務大臣(阪谷芳郎君) 其答ア差支ナイヤウデアリマス

○子爵曾我祐準君 別ニ掲足ヲ取ルデモ何デモナイデスガ此書イテアルノト唯今ノ御
演説トハ少シ違フヤウデアリマス、之ヲ見マスト「段々調査ノ上改正ヲ加ヘマシテモ」「加ヘ
マスマデ」等ハ無イ、「加ヘマシテモ此名ハ非常特別ト云フ」ト仰セラルレバ、増減ガアツデモ、
或ハ増シテモ減シテモ矢張リ非常特別ト云フ名ヲ存スルト云フ、少シ讀ミ様ガ惡ルイカ
モ知リマセヌガ、ヨカシイヤウデアリマス、「加ヘマシテモ此名ハ非常特別ト云フ名ヲ存シテ
置キマス」サウ云フ御趣意アハ無イカノヤウニ思ヒマスノレドモ念ノ爲ニ伺ヒマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) 少シ「マシテモ」ト云フ所ガ少シヲカシヤウデス、私ガ其時
申シマシタノハ今此所デ申シマスヤウニ非常特別稅ハ段々調査シテ改正ヲ加ヘテ行キマ
ス、ソレマデハト云フ意味ニ言タノデアリマス

○子爵曾我祐準君 サウデアラウカト思ヒマス、サウモ讀メマスカ知リマセヌガ念ノ爲ニ申
シマス、ソレデソレニ致シマシテモ此名稱ハ矢張リ私ハヲカシトイト思ヒマス、大臣ハ斯ウ云
フコトヲ仰シヤタル、永久ノ財源ヲ確定スル必要ガアル、又經常歲入ヲ求ムルタメ、斯
ウモ申シテアリマスガ、非常特別ト云フ名、非常ト云フ字ハ常ニ非ズト書イテアル、尋常
一樣ニ非ズト云フコトニ相違ナイ、特別ト云フコトモ是ハ特ニ區別サレタト云フコトニ相
違ナイ、然ルヲ非常ト云ヒ特別ト云フモノテ永久ノ財源ヲ確定スルト云ヒ經常歲入ヲ
求ムト云フコトハ其名ハ實ト不相應シカラヌト私ハ信ズル、非常ト云フ字モ特別ト云フ
字モ、チットモ栓ガ利カナクナツテ尋常一樣ノコトニナツテ仕舞ヒハシナイカト思フ、ソレデ
名ハ構ハヌト仰シヤルカ知ラヌケレドモ、古モ名ハ實ノ賓ト申シマス、又名正シカラザレバ
言順ハズト云フコトガアリマス、何モサウ苦シニ是非、非常特別稅ト言ハイデモ尋常一
様ナ稅ニスルナラバ名ヲ改メテモ宜カラヤウニ考ヘマス、ソレニシテモ是非此名ヲ保テ置
カナクチャナラヌト云フノハ、ドウモドウ云フ譯アリマスカ、私ニハチツト解シ兼ネマス

○國務大臣(阪谷芳郎君) ソレハ新ニ此所ニ此稅ヲ起シマスナラバ無論斯ウ云フ名
ハ付ケハ致シマセヌガ、詰リ實際ノ應用ノ上ニ於キマシテ此名稱ニナリマシテモ實質ト云
フモノニ變リハゴザイマセヌノデ、名稱ト云フモノハ言ハシ歴史的ノ記號ミタヤウナモノデゴ
ザイマスカラ、矢張リ名稱ダケハ存在シテ置イテモ應用上ニ於テ少シモ變リガ無イカラ其
儘ニシテ置クト云フノニ過ギマセヌノデ、之ヲ新ニ稅ヲ起シマス場合ニハ無論、非常特
別稅ト云フ名ヲ附ケマセヌ、非常特別稅ト云フ名ヲ附ケタノハ即チ此戰時稅トシテ戰
時ノ財源ニ充ツル爲ニ附ケタ名稱アリマス、ソレガ此度普通ノ財源ニ實質ヲ變ヘマシ
タガ名稱ハ歷史的ノ記號アルカラ其儘ニシテ置ク、斯ウ云フ意ニ過ギマセヌ

○委員長(伯爵德川達孝君) チヨット私モ大藏大臣ニ御尋イタシマスガ、今ノ名稱ノコ
トデスガ、稍々曾我子爵ノ御尋ねト同様ナコトアゴザイマスガ、今大藏大臣ノ御答辯ニ依ル
ト、此非常特別稅ノ前ノ名稱ノ時ト、實質ハ是カラ達フケレドモ、詰リ過去ノ歴史ヨリ言
ハシ一ツ記念的ノモノデアル、又モウ一ツ之ヲ變ヘルト却シテ喧マシイカラ非常特別稅ト
云フコトデアレバ、國民モ先づ非常ト云フコトヲ言ハレルニ付テハ矢張リ戰爭以來ノ聯想
ヲ以テ左ホド喧マシク言ハヌ、或ハ地租ナドモ衆議院ニ出テ居ルガ、サウ云フ風ニナクテ居
ル、段々此中カラ改正シテ自然的非常特別稅ノ稅目ガ無クナツタ時ニヤメテ仕舞フト云
フ意味デ、善ク言ヘバ歴史的、惡ルク言フト記念的、或ハ國民ニ據口無イト云フコトヲ

○國務大臣（阪谷芳郎君） 是ハ名稱ノコトデゴザイマスカラシテ、エライ深イ重ミヲ置
イテ居リマスコトハ勿論無イノデゴザイマシテ、詰リ應用上ニ於テ何等ノ差支ハアリマセヌ、
又法律ノ名稱ト云フモノハ其儘變ヘス方ガ便利デアラウ、又今委員長ノ御話ニナリマシ
タ通リ此稅法ノ中ニハ段々將來調査上修正ニナルモノガアルト云フコトヲ示ス爲ニモ名
稱ヲ變ヘヌノカト云フ御話モアリマシタガ、ソレハサウ云フコトモ私ハ多少考ヘマシタ、併ナ
ガラツレガ故ニ此稅ノ名稱ヲ存シテ置イタト云フ譯デハ無イ、詰リ非常特別稅法ト云フモ
ノハサウ云フ法律ノ名稱ニアツテ、此事ハ政府ハ名稱ノコトハ應用上ニ於テ何等差支ナ
イカラシテ餘り重キヲ置カナンダノデアル、歴史的ノ記號トシテ其儘存シテ置イタノデアル、
斯ウ云フ風ニ御解釋ヲ願ヒマス

○政府委員（若槻禮次郎君） 今少シ御参考ニ申上ケマスガ、非常特別稅ト云フ名
前ヲ存シテ居ルコトハ別ニ大ナル理由ハゴザイマセヌガ、チヨット言ヒマスト云フト既ニ成
立テ居リマス勅令ノ中ニモ非常特別稅ト云フ文言ノ引用シタモノモゴザイマス、例ヘバ
非常特別稅ノ中ニ織物稅其他砂糖稅ノ如キモノハ之ヲ臺灣ニ施行スルト云フ勅令モ
出テ居リマス、或ハ根本ガ改マレバ勅令ヲ改正スレバ宜シトイヤウナモノ、既ニサウ
云フヤウニ外ノ法令ニ稅ノ名目ガ引用シテアリマスルト……是ガ何時マデモ長ク續クモノ
ナラバ或ハ名目ヲ變ヘタ方が宜イカ知リマセヌガ、唯今大藏大臣ノ述ベラレタ通り此法
律ハ結局、戰時中ニ出來タモノデ、追々調査ヲ遂ゲテ各種ノ法案が出来バ自然廢棄ニ
歸スルモノデアリマスカラ……若シモ此際名稱ヲ變ヘルト色ニ所ニ引用シテ居ルモノモ
皆名稱ヲ變ヘナケレバナラヌ、サウ云フコトヲスルニモ及ブマイト云フノデ、今度現ニ議院
ニ提出シマスル醬油稅則改正案ノ如キ是ハ他ノ稅ト權衡ヲ取シテ醬油ノ稅ヲ減ジヤウト
云フ案デゴザイマスガ、是等モ非常特別稅ヲ廢スルト此儘出セヌコトニナリマス、全體之
ヲ引用シテ來ルモノデゴザイマスカラ、後トカラ出ス法律ダカラ名前ヲ變ヘテモ宜イデヤナイ
カト云フ御論モゴザイマセウガ、發案シテ出スノニ如何ナル名前ニ變ハルカ分ラスト云フコ
トデハ引用シテ出スニ不便デゴザイマス、ソレ故ニ茲ハ別段深イ意味ハ無クワレ等ノ都合
デ非常特別稅ト云フ名ヲ存シテ置キタイ、是が大藏大臣ノ説明ト相俟テ名前ヲ變ヘ
ナリ理由デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 名稱論ハモウヤメマセウ、敢テ感服シタト云フ譯デハナイガ、御趣
意ダケハ分リマシタカラ……外ニ御尋申シマス、本法中ニハ改良ズベキモノガアルト政
府デハ御認メニナリマシタノデアルカ、先達テヨリノ御話ニ依ルト、又唯今ノ御話ニ依
マシテモ、追々修正スベキモノガアルト云フヤウナ御言葉モ漏レマシタヤウデアルガ、勿論急
速ノ間ニ出來タ始息ノ稅法デアリマスカラ悉ク其當ヲ得テ居ルトハ思ヒマセヌガ、政府ニ
於テハ改メナクテハナラヌト者ヘラレマシタコトガアリマスカ、之ヲ施行サレテヨリ、モウ二年
ニモナリマスカラ……改メルモノガアルトスレバ、如何ナルモノドモガ最モ不適當ト御感ジ
デアルカ、又悉ク適當デ大抵改ムベキモノハナイト云フ御考デアルカ、一年餘、先ダ二年
モ御施行デゴザイマスカラ、政府デ御感ジニナッテ居ルモノヲ御答ヲ願ヒマス

○國務大臣（阪谷芳郎君） 此非常特別稅法實施ヨリ以來ノ結果ニ付テ改ムベシト
感シタモノガアルカト云フ御尋デゴザイマスガ、ソレハ段々ゴザイマスノデ、其中デ今既ニ案
ヲ提出イタシテ居リマスノハ、宅地價修正、ソレカラ今少シマダ他ノ關係ノ省ト協議中

ニナッテ居リマシテ提出が出來マセヌガ、關稅ノ定率ノ上ニ就キマシテ少シク修正ヲ加ヘ

タイト考ヘマスデ、是ハ矢張リ現在ノ關稅法其モノが隨分古イ法律デゴザイマシテ、種類
別ケ等ニ上ニ付テ甚ダ其當ヲ得ヌモノモゴザイマスカラ、之ヲ根本カラ關稅定率法ノ方

ヲ改正イタシマシテ共ニ非常特別稅法ノ改正ヲ致シタイト云フ考デゴザイマス、是ハ成ル

タケ早ク提出イタシマス積リテ居リマシタノデゴザイマスガ、色々農商務省トカ或ハ外務省
トカ云フ所ト協議ヲ要シマスデ、今日マデ提出が出來兼ネテ居リマス、其他ニ於キマシテ
此通行稅或ハ織物稅、狩獵稅、ソレカラ所得稅、營業稅等ノ如キモ、多少修正ヲ加
ヘタイト考ヘテ居リマスル點ガゴザイマス、殊ニ通行稅ヤ織物稅ハ新規ナ稅法デ實施ノ
日尙淺イモノデゴザイマスカラ、是等ニ就キマシテハ修正ヲ加ヘテ成ルベク便利ヲ圖リタイ
ト云フ考モゴザイマス、然ル所ガ此度段々衆議院ノ方ニ於キマシテモ、サウ云フ一體ニ付
テノ改正ヲ希望スルト云フ御話モゴザイマスニ付テ、尙慎重ナ調査ヲ要シマス分ハ之ヲ調
査會ニ付シテ成案ニ致シタイト考ヘテ居リマスガ、先ダ大體改正ヲ要スル分ハゴザイマス
ト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○子爵曾我祐準君 相續稅ナドハ如何デゴザイマスカ、隨分是ハ發布ノ當時、議論
モアリマシタガ、矢張リ至當ナ稅ト御認メナサル分デアリマスカ、又ハ是ハ改正スベキト云
フ御認メノ中ニアリマスカ

○國務大臣（阪谷芳郎君） 相續稅ハ、アレハ非常特別稅法中ニハ含マレテ居リマセ
ヌガ、是モ新規ナ法律デアリマスカラ、實施ノ上ニ付キマシテモ、多少改正ヲ加ヘマス點
ガアルト考ヘマス

○子爵曾我祐準君 唯今モチヨット御發言ニナリマシタガ、何カ衆議院デモ政府ノ中

ニ御發表ニナッタデゴザイマセウ、今ノ稅法調査委員會トカ云フモノヲ置イテ十分ニ調査
ヲスルト……能ク詳シイコトハ存シマセヌガ、衆議院デハ殆ド其調査委員會ト云フモノヲ
條件トシテ本案ハ通過シタヤウニモ見エマスガ、ドウカ一箇年ヲ期シテ結了スルトカ何トカ
云フヤウナ御約束カ何カ知リマセヌガ、有タヤウニモ承リマスガ、果シテ左様デアリマスナ
ラバ、其大體ヲ承リタウゴザイマス、且其調査委員會ノ組織ト云フモノハ前年ノ金貨
本位ノ委員ノ組織トカ或ハ鐵道會議トカ云フヤウナ兩院議員ヲ入レテノ調査委員會デ
アルカノ如クニモ思ハレマスガ、衆議院デ殆ド口約ニナッタカノヤウニモ承リマシタカラ、其
始末ヲ承リタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君） 稅法調査委員會ノコトニ就キマシテハ是ハ政府ニ於キマ
シテモ、豫テ十分ニ調査シタトイヤウト云フ考ハ持シテ居リマシタノデゴザイマスガ、衆議院ニ於
キマシテハ其調査ニ非常ニ重キヲ置イテ是非其調査ト云フモノヲ急ガレテ成ルベク速ニ
結了スルヤウニナリタトイヤウト希望モゴザイマシタガ、尙其期限ハ二箇年位ニ濟ムヤウニ
シテ貰ヒタトイヤウト希望モアリマシタ、ソレデ政府ニ於キマシテハ調査會ニ付シタ以上ハ調
査會ノ進行如何ニ依ルコトデアツテ期限ヲ明ニ云フト云フコトハ調査會ノ進行如何ニ
依ラザルヲ得ヌコトデアルケレドモ、政府ノ見ル所ヲ以テスレバ大凡ニ二箇年クラ井ニ一ツ
調査ヲ終ヘルコトが出來ヤウト思ヒマス、又及ベ限リ政府ニ於テモ盡ス積リテアルト云フ
コトヲ御答イタシマシタノデアリマスガ、其調査會ノ組織ハ今御尋ニ相成リマシタ通りニ
貨幣制度調査會若クハ法典調査會ニタヤウナ風ノ性質デ貴衆兩院ノ方ニ其他經驗

學識アル人ヲ集マシテ廣ク諮リタイ考ヘデアリマスガ、是ハ此大戰役ノ結果トシテ斯ノ如キ大ナル稅法ヲ繼續イタシマスコトデアリマスカラ、固ヨリ大藏省ノ當局、殊ニ此稅ノコトニ多年關係イタシテ居リマスル所ノ部局ニ於キマシテハ、萬々違算ノ無イコトハ信シマスケレドモ、事柄が非常ナル、即チ戰時中起シマシタ稅ノ高ガ一億六千万圓ニ達スルト云フヤウナ非常ナル經畫ヲ僅々タル時日ノ中ニ決定イタシマシタコトデ、國歩多難ノ時、誠ニ已ムヲ得ストハ申シナガラ隨分急ニ極メマシタ稅デモゴザイマスカラ、之ヲ將來ニ繼續シテ行ク上ニ就キマシテハ、汎ク意見ヲ徵シテ成ルベク公平ニ成ルベク害ガ少ナクシテ人民ノ負擔ニ苦マヌヤウニシタイト云フ上カラハ汎ク、知識アル人ト謀ルト云フコトハ至當ノ順序デアラウト思ヒマス、ドウカサウ云フ組織ニ致ス考ヘデアリマス。

○子爵曾我祐準君 實際如何ノ御考ヘデアリマスカ、斯ノ如キ重要ナルコトヲ、知識アル人ハ宜シウゴザイマスケレドモ、民間ノ政治家トカ何トカ云フモノヲ入レテ之ヲ調査シ掛クタラバ、アツチデモ言フシ、コツチデモ言フシ、其内ニハ申シニクイコトデハアリマスケレドモ、種々雜多ノ醜聞等モ出テ、ドウニモ致シ方ガ出來ヌヤウナモノニナツテ仕舞ヒハセスカ、實際是ハ政府自身ノ力ヲ以テ是レ位ノ調査ヲ爲サルガ當リ前デ、又ソレダケノ政府ニ力ガ無クテハナラヌト思フ、又アルト思ヒマス、而シテ斯ノ如キ調査ハ理窟ヲ言フノデ無クシテ寧ロ實數、是ハ統計的ノモノデ、ソレハ政府ニアラザレバ何ノ數モ決シテ得ラズ、ドコラドウスレバドウ云フ關係が起ルカ、殆ド數字ノ示ス所デ、其數字ト云フモノハ殆ド政府ヨリ外ニ得ル所ハ無イ、法典調査會ナドト大變ニ違フモノデゴザイマス、マア併シ政府デハサウシテ衆ノ望ミヲ容レルト云フコトハ又惡口ヲ言ヘバ誹リヲ分ツト云フコトデ、是ハ政府トシテハ上策カハ知ラスケレドモ、私ドモハ是モ二年グラ井アハ如何ダラウカト心配シテ居リマスガ、最早其コトハ勅令トナツテ出ルコトニナツテ居リマスカ、其コトヲ伺ヒマス。

○國務大臣(阪谷芳郎君) 組織ノコトハ略々内定イタシテ居リマスノデ、不日追加豫算ヲ以テ此調査會ノ費用ハ御協賛ヲ仰ギタイ考ヘデゴザイマス、成ルホド政府當局ニ於キマシテ調ベマシタコトハ十分御信任ヲ御置キ下サルコトハ、間違ヒナイト確信イタシマス、サリナガラ、前申シマス通り此利害關係ハ隨分非常ニ廣イモノアリマスカラ、之ヲ相當ナル順序ヲ立テマシテ相當ナル整理ノ方法ヲ御相談シタナラバサウ暇が掛ルト云フコトデモアルマイカラ、隨分此調査研究ノ上ニ就キマシテ利益ヲ得ルコトガ多カラウト考ヘマス、政府ニ於キマシテハ其コトニ内定イタシテ居リマス。

○子爵曾我祐準君 マダ他ニ重要ナコトガ色ミアリマスガ、餘リ私バカリデハ……他ノ人ノ御質問ヲ願ヒマス

○男爵伊達宗敦君 唯今委員ノ御方ノ御質問中ニアリマシタカラ控ヘテ居リマシタ、私モ此中ニ御加ヘニナシテ質問スルコトヲ御許シ下サツタニ付キマシテハ委員諸君ニ感謝イタシマス、ソレカラ大藏大臣ニ特ニ御尋ブシタイコトガアリマス、唯今ノ此非常特別稅法ノ一十七條ヲ削除シタ結果トシテ第一條ヲ削ツタト云フ譯デアル、是ハ政府ノ初メノ希望ニ背クト言ハレタカ、其コトハハッキリ記憶シマセヌガ、意味ニ於テ政府ノ最初ノ希望ニ違ツテ居ルトスウ御述ベニナツタ私ハ承テ居リマスガ、其點ニ就キマシテモウ一應伺ツテ置キタイト思ヒマスノハ、唯今曾我子爵カラ此非常特別稅ノ名義ニ就テ段々御尋ガアリマシタ、曾我子爵ハ如何デアツカ知ラヌガ、私ガ傍ラテ伺

○男爵伊達宗敦君 私ノ述ヘ方が悪ルクテ能ク御分リニナラヌノハ甚ダ遺憾デアリマス、餘リ長ミトシマシタカラ御分リニナリマセヌテシタガ、先キホド大藏大臣自身ニ述ベラレマシタル初メノ希望ニ違ヒトスウ云フコトニナツテ居リマス、ソレデ今日ハ戰後ノ始末ト致シマシテ、軍事ノ方ハ結了ヲ告グルニ垂ント致シテ居リマス、其結果カラ生シタ費用ト云フモノガ將來ニ於テ非常ニ増加シテ居ルト云フコトデ此一條ト一十七條ヲ削除シタケレバナラナイ、斯ウ云フ風ニ時勢が變化シテ參リマシタ、政府ハ最初謀シタ主意ハ兎ニ角戰爭中ノ費用ハ是デ持ツ、又期限が既ニ規定ニナツタ以上ハ成ルベク法律ノ規定ニ協フヤウナ希望ヲ持ツテ居ラタニ相違ナイ

○男爵伊達宗敦君 私ノ述ヘ方が悪ルクテ能ク御分リニナラヌノハ甚ダ遺憾デアリマス、ソレカラ大藏大臣ニ特ニ御尋ブシタイコトガアリマス、最初ノ希望トハドウ云フ希望デイタシマス、ソレカラ大藏大臣ニ御尋ブシタイコトガアリマス、最初ノ希望トハドウ云フ希望デス、ソレヲ私が假ニ大藏大臣ノ御話ヲ解釋シテ見テ、斯ウ解釋シテ居ルガ、ソレニ相違ナイカト云フコトヲ御尋シタノゴザイマス、ソレデ私が鉛筆デ書イタノアリマスカラ文字モ違ツテ居リマセウケレドモ、先キホドノ御話ニ最初ノ希望ニ違ヒ云タインコトヲ御話ニナツテ居リマス、ソレカラ今御述ベニナツタ軍事ノ費用ノ目的ト云フコトハ今日ハ止ンデ來テ居ル、詰リ言ヒマスレバ戰後ノ經營ノ爲ニ是ダケノ金ガ必要デアル、最初ノ目的ハ戰

時ノ目的ニアッタケレドモ、戰サガ終シタト云フテモ未ダ其事が悉ク終了シタ譯デナイカラ、マダ此金ヲ持ツテ行カナクテハドウシテモ間ニ合ハナイ、最初ハ軍事費ト云フケレドモ今日ハ俗三言ヘバ跡片付ニ此金ヲ使ハナケレバナヌト云フ、斯ウ云フ御趣意アリマセウカ、當初ノ目的ニ違ヒ云タトイノハサウ云フ譯デアリマスカ、ドコマデモ是ハ戰時ダケト云フコトデアルカト云フコトヲ御尋ネシタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）ソレハ此法律ノ第一條ニ目的が定メアリマス、ソレカラスル第ニ十七條二期限ガアリマス、其通りニ成ルベク政府ハ實施シテ、其通りノ結果ヲ得タイト云フ希望ハ持ツテ居タニ相違ナイ、ソレヲ今日削除スルノ已ムヲ得ヌニ至シタト云フコトヲ先刻述ベマシタ

○男爵伊達宗敦君 當初ノ目的ト云フコトハ其事デスネ

○國務大臣（阪谷芳郎君）左様デゴザイマス

○澤原俊雄君 先刻曾我子爵カラ御尋ニナリマシタノニ少シ聽漏シマシタヤウニ考ヘマスルデ、重複ニナリマスルカ知レマセヌガ、應同シテ置キマス、此調査會ガ組織セラレマシタ場合ニ、調査項目ト云フモノハ此非常特別稅ノ中イロ／＼アルヤウニ承リマシタガ、非常特別稅全部ヲ御調査ニナリマスルノデアリマスカ、ソレカラ又非常特別稅以外デゴザイマシテモ等シク、相續稅其他戰時稅ニ關係スルモノガアリマスガ、是ハ調査會ハ與リ知ラザルコトニナルノデゴザイマセウカ、ソレカラ調査會ノ年限ト云フモノハ先づ大概二年ノヤウニ聞イテ居リマスガ、其一年ノ内ニハ是非調査ノ結了ニナリマスコトデゴザイマセウカ、ソコラノ所ヲ承リタイノデゴザイマス、ソレカラ又此調査ノ結果カラ見レバ非常特別稅ノ如キモノハ詰リ反古ニナルヤウニ思ハレルノデゴザイマスガ、果シテ然ラバ藉ス三時日ヲ以テシタラバ、此非常特別稅ト云フモノハ繼續ニセズトモ、調査會デ調査シテ、サウシテ即チ地租ノ如キモノナラバ地租ノ本則ヲ修正シテ行クコトニシマスレバ、繼續ニセズトモ無論、非常特別稅ヲ廢スルト云フコトハ出來ルコトノヤウニ考ヘマスノアス、テ此非常特別稅ヲ議了セラレマシタトキハ國ノ消長ニ關係アル場合デアツテ、負擔ノ輕重ヲ論ズル暇モ無カッタノデアリマス、ソレデ此一十七條ト云フモノガ全ク附加ヘラレタモノノヤウニ考ヘラレマスル、サウシマスルト此一十七條ヲ故ナク削除シテ仕舞フト云フコトニナリマスルト、非常ニマア此治者ト被治者トノ間ノ信用ハ破れルコトニナリハシナイカト思ノデアリマスガ、其信用ヲ破リテモ之ヲ削除シナケレバナヌト云フ理由ハ、詰リ修正スル暇が無イカラアレハ止メルト云フ御趣意デアリマスカ、或ハ是ハ少シク皮肉ノヤウニナリマスガ、ルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマセヌ、相續稅ナリ鹽ノ稅法ナリ、政府ニ於テ必要ト認メシタモノハ調査會ニ詔ニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ信用ニ關シハシナイカト云フ御尋ニ對シマシテハ、是ハソレ故ニ案ヲ具シテ諸君ニ御協賛

ヲ仰ギマスル次第デ此先刻モ御尋ノアリマシタヤウニ、第一條ノ目的、第二十七條ノ期限ト云フモノハ是ハ明瞭ニ規定セラレテアル、然ルニ戰役ノ結果ト致シマシテ非常ナル歲出即チ經常ニ屬スベキ歲出ノ増加ヲ茲ニ生ジマシタ以上ハソレニ對シマシテ政府ハ適當ナル財源ヲ求メナケレバナラヌ今日ニ於テハ即チ此稅法其儘ヲ繼續シテ行クト云フコトが最モ必要ト信ジマスルガ故ニ其事情ヲ明ニシテ御協賛ヲ仰ギマスル次第デゴザイマシテ、其事情が變化シタ以上ハ政治モ之ニ伴ツテ變化シナケレバナラヌ、國民モ其覺悟ヲ持タルシテ、ソレデ此期限が存在シテ居リマスルト、將來ノ財政ノ上ニ於テモ何時マデモ不安心ナ事が續イテ參リマスノデアリマス、一方ニ於テハ經常ノ歲出がアツテモソレニ應ズベキ經常ノ財源ト云フモノハナク、經常ノ歲出ハ經常ノ歲入ヲ以テ支辨スベシト云フ財政ノ大原則が崩レテ、サウシテ國家ノ財政ハ始終不安ノ基礎ノ上ニ置カレテ居ル、固ヨリ議會ニハ即チ賢明ナル諸君ノ御居ニナルコトデアリ、國民モ相當ナル考ヲ持ツテ居ルコトデアリマスカラシテ、此必要ノ財源ヲ可決セヌト云フコトハ無イコトハ信ジマスケレドモ、併ナガラ財政ノ經畫ノ上ニ於テハ即チ缺ケテ居ル譯ニナル、何ヲ以テソレカラ先ハヤツテ行クカト云フ茲ニ之ニ代ル財源ガ無イコトニナシテ仕舞フ、ソレガ戰時中ノ如ク何時戰爭が終ルカ分ラヌ、又金ガアツテモ無クテモ戰爭ハ廢メルコトハ出來ヌト云フヤウナ場合トハ違ヒマス、茲ニ期限ヲ除キマシテ他ニ代ルベキ經常ノ財源が設定セラルルマデハ此財政デ以テドコマデモ行クノデアルト云フ基礎ヲ明ニシテ置ク、斯ウ云フ必要ヨリシテ此一十七條ハ削除ヲ要シマスル次第デアリマス

○子爵谷干城君 今大藏大臣ノ御説明ニ付テハ私モ亦伺ハネバナラヌト思フノデアリマス、免角ニ此政府ハ要ルダケノ物ハ人民が出すデアラウ、出スノが義務デアルト云フ如キ始終御答辯ノヤウニ考ヘラレルデスガ、是ハ其御承知ノ通り、戰時積デ、平生ハドモ無カッタノデアリマス、ソレデ此一十七條ト云フモノガ全ク附加ヘラレタモノノヤウニ考ヘラレマスル、サウシマスルト此一十七條ヲ故ナク削除シテ仕舞フト云フコトニナリマスルト、非常ニマア此治者ト被治者トノ間ノ信用ハ破れルコトニナリハシナイカト思ノデアリマスガ、其信用ヲ破リテモ之ヲ削除シナケレバナヌト云フ理由ハ、詰リ修正スル暇が無イカラアレハ止メルト云フ御趣意デアリマスカ、或ハ是ハ少シク皮肉ノヤウニナリマスガ、ルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛カリマスレバ結了ヲ告ゲマスル見込デアリマス、ソレカラシテ一十七條ヲ削ルコトガ一年デ出來ヌモノナラバ二年掛カツテモ調査シテ仕舞ヘバ、此稅ヲ繼續スル必要ハアルマイト考ヘマス、殊更ニソレヲ削除スル理由ヲマア少シク伺ツテ置キタイ

○國務大臣（阪谷芳郎君）稅法調査會デ調査ヲ致シマスル範圍ハ非常特別稅ノミニハ限リマスル考アゴザイマス、ソレカラ調査ノ期限ハ先刻モ御答イタシマシタ通ニ大抵二年モ掛けシテモ戰時ノガラ此儘ニ繼續セズバ財政ノ見付ケガ付カヌト云フ御答辯ハ少シトウデアラウカ、又軍事費ノ如キモ、タツタ一夕ノ間ニ五百萬圓モ衆議院ノ前ヲアルトスウ云フヤウナコトモアル、ソレデ此約束ヲ御破リニナライデモ、モーツ御協議ニナツタノラバ、他ニ節減シテ減り出ス所ノモノガアリハセヌカト考ヘル、ソレデ萬已ミヲ得ズ是モ減シテモ見、ソレモ減シテ見アモ、ソレデモドウシテモ出來ヌト云フ道理が織シテ以上ハリレダケノ吟味ノ織シテモ戰時ノガラ此儘ニ繼續セズバ財政ノ見付ケガ付カヌト云フ御答辯ハ少シトウデアラウカ、又軍事費ノ如キモ、タツタ一夕ノ間ニ五百萬圓モ衆議院ノ前ヲアルトスウ云フヤウナコトモアル、ソレデ此約束ヲ御破リニナライデモ、モーツ御協議ニナツタノラバ、何シロ何時何時返スト云フ約束ヲシテ置イテ其期限が來ルトモウ返サヌヨ、ノアス、何シロ何時何時返スト云フ約束ヲシテ置イテ其期限が來ルトモウ返サヌヨ、假令是カラ先キ澤山取ルニシテモ返ス約束ノモノハ返シテ置イテ、ソレカラシテドウモ是デハ足ラヌカラ、例ヘバ百萬圓借ツテ居ルモノハ百萬圓返シテ仕舞フ、ソレカラシテ二百萬

圓足ラヌカラ又是ダケノモノヲ出セ、斯ウ案ヲ立テルノガ私ハ當然ニアラウト思フ、ソレデ質問ヨリ議論ニ至ルデスケレドモ、裏カラ考ヘルト先刻ドナタカ御質問ガアツタヤウダガ、一旦之ヲ離シテ仕舞フタラ、モウナカムツカシイカラ、此儘ニ兎モ角モ乘抜イテ仕舞ウテ調査會デモ拵ヘテカラニ人民ノ氣休メニ其所ヲ削リ此所ヲ削リ修正シヤウト云フヤウニ見エル、又事實サウデアラウト思フ、是ハドウシテモ信義ノ上カラ借ッタ金ハ約束通り返ス已ムヲ得ザルトキハ節減スベキモノハ節減シ、軍事費ノ中ニハ又大分アルデアラウ、ドウモヤツテ見テモマダ足ラヌト云フ時ニハ即チ案ヲ具ヘテ之ヲ議會三訴ヘル、云フナラバ縱令其金ガ倍ニナシテモ道理アルコトナラバ仕方がアルマイト思フガ、何シロ大藏大臣ハ御承知ノ通リ日本ノ國力ト云フモノハドノ位ノモノデアルカ、我ミ私力ニ政府アブ拵ヘタト云フモノヲ伺シテ見ルニ誠ニ薄弱ノモノデアル、又我ミガ組合テ段々調べテ見タラ實ニ薄弱ナモノデ、ドウモサウ取ッタラ即チ其源が涸レテ仕舞ノデアルカラ、ソレデ幸ニ一ツ信義ヲ示シテ斯ウ云フ外カラ見タ所デ、「ペテン」ニ掛ケルヤウナコトハ此際御ヤメニナシテ斷然ト誠意誠心テ御遣リナサラウト云フ途ガアラウト、マア私が考ヘル、ドウモ義務的ニ國家ニ義務ダカラ人民が出サヌ道理ハ無イト云フハ、ドウモ其意氣ガ違フ、是ハ泣イテ出シテ居ルノデ、又確タル約束ノ有ルコトデアリマス、尙能ク一ツ御考ヘラト思フ。

○國務大臣(阪谷芳郎君) 唯今ノ御說ハ誠ニ了承イタシマシテゴザイマスガ、豫算ノ説明デモ申上ゲタ通りニ、戰役中ハ御說ノ如ク鐵道モ電話モ彼モ皆ヤメテ戰爭ヲ致シマシタノデアリマス、ケレドモ戰役後ノ今日ニ於テ斯ノ如クニ何モセヌ、即チ經濟上ノ仕事ヲ何モセヌト云フコトニナシテハ、國力ノ培養ヲ圖ルノ手段ト云フモノが缺乏シテ、却シテ國家ノ不利デハアルマイカト云フ所カラ、即チ鐵道トカ電話トカ電信トカ製鐵所ノヤウナ仕事ニハ多少ノ經畫ヲシタト云フコトヲ申上ゲマシタノデゴザイマシテ、是等ノコトニ就テ又別段ナ御論ガゴザイマスナラバ、豫算會議等ニ於キマシテ十分御說ヲ伺フコトハ政府モ希望イタシマス、御精神ノ在リマス所ハ餘ホド私モ苦慮イタシマシテ、出來得ルダケノ節減ヲ計リ十分此上經濟上ノコトヲ皆ヤメテ仕舞フト云フコトハ國家永遠ノ利益アルマイト認メマシタ爲ニ鐵道ノ如キ製鐵所ノ如キモノハ經畫ヲ立マシタ、尙將來日本ノ貿易上ノ關係等ヲ計リマスレバ或ハ製鐵所ノ如キモノハ此際之ヲ擴張シテモ鐵ノ輸入ヲ防グトカ、若クハ進シテ満洲ナリ朝鮮ナリニ掛ケル材料ハ我ヨリ之ヲ供給スル手段モ必要トスル場合モ無イトモ限リマセヌト思ヒマス、要スルニ是等ノコトハ即チ將來ノ財政經濟上ノ問題ニ關係イタシマスコトデ豫算ノ上ニ就テ色御意見ヲ伺シテ見タトイ考ヘマスノデゴザイマス、ソレカラシテ期限ノコトニ付キマシテノ百合子爵ノ御論ハ政府ノ見マス所デハ國家ヲ維持シテ行ク費用、國家ヲ維持シテ行ク費用ノ中ニ無駄ナモノガアルト云フナラバ、ソレハ無駄ノコトハ十分ニ節減ヲ力メナケレバナラヌノデゴザイマシテ、十分其事ハ怠ラテ居リマセヌ考ヘテゴザイマスガ、尙ソレ等ノコトハ矢張リ豫算ノ上ニ付キマシテモ御論ヲ伺フコトニ致シタイト思ヒマス、即チ國家ヲ維持シテ行ク費用ト云フモノハ是ハ到底此財源ヲ供給スル途ヲ計ラネバナラヌ、サウ致スト云フト、法律ニ期限ガアルカラ國家ヲ維持シテ行ク財源ハ無クテモ宜イト云フ譯ニハ參リマセヌトナレバ、ソコニ適當ナル案ヲ具シテ其事由ヲ明ニシテ御協賛ヲ仰グト云フコトハ相當ナ途アラウト考ヘマスノデ、今ノ御趣ニ依リマスレバ此法案ハ廢シテモ又別ニ倍グラ井取ル法律ヲ出シテモ宜イデヤナイカト云フ御論デアリマスケレドモ、サウ致スト云フト矢張リ同ジコトデハアリマスマイカ、多少形式ハ成ルホト異ニナリマスカモ知レマセヌガ、御趣意ニ於キマシテハ矢張リ政府ノ採

リマシタ順序モ、詰リ國民カラ取ラヌト云フコトニナリマスレバ、御論ガ徹底イタシマスヤウニ考ヘマスケレドモ、國民カラ取ルナラバ、モット取ッテモ別ナ法律デ取ルト云フ御論ニナレバ唯法律上ノ形式デ此案ヲ以テシテハ宣クナイト云フコトニナシテ實質ニ於テハ同ジコトニナリマスデゴザイマス 政府カラ見マスル所ニ依リマスレバ 政治上ノ事ト云フモノハ事由ヲ明ニシテ其必要ヲ國民ノ認ムル以上ハ成ルベク手數ノ要ラヌ 便利ナ方法ヲ採ルガ相當デアラウト考ヘマスノデ、トウシテモ此稅ヲ繼續サセル以上ハ他ニ財源ガ無イノデゴザイマスカラ、即チ此二十七條ヲ削除シタイ、其理由ハスク「デアルト云フコトヲ以テ議會ニ申上ゲテ、其御協賛ヲ得タナラバ其政府ノ採ル所ノ方針が能ク國民ニ徹底シテ成ルホド已ムヲ得ヌト云フコトガ分ルデアラウト存ジマス、サウ致シマスレバ今、谷子爵ノ御論モ政府ノ見ル所モ詰リ同ニ歸着イタシマスト存ジマス

○子爵曾我祐準君 是ハ討論ニナリマスガ、今日ハマダ質問ノ時期デアシテ、討論ダト私ドモモ申シタイト思ヒマスが如何デゴザイマス、討論ヲ始メマスナラバ十分ナ……

○子爵谷千城君 今ノ所ハ少シ私ノ意見ト違シテ居ルヤウデスカラ、ソレダケラドウカ一ツ辯解ヲセヌケレバナラヌ、私ハ一個人トシテハ是ハ徹頭徹尾不同意アル、ケレドモ之ヲ政府トシテ出スナラバ政府が人民ニ信用ヲ失ハヌヤウニスルガ宜カラウ、斯ウ云フ私ノ意見ヲ申シ上ゲタノデ、ソレダケラ御了解ヲ願ヒタイ

○委員長(伯爵德川達孝君) チヨット諸君ニ御伺ヒ致シマスガ、御質問モ澤山ゴザイマセウガ、今日ハ是デヤメテ置キマシテ、明後日午前十時ニ開會イタシテハ如何デゴザイマス

○委員長(伯爵德川達孝君) ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵德川達孝君) 今日ハ是デ散會イタシマス

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵德川 達孝君	子爵曾我 祐準君	子爵堀田 正義君
委員 伯爵吉井 幸藏君	男爵岡内 重俊君	男爵松平 正直君
委員 平山 成信君	小松原英太郎君	男爵平野 長祥君
委員 廣海二三郎君	澤原 俊雄君	
子爵谷 千城君	男爵伊達 宗敦君	桑田 熊藏君
國務大臣		

出席者右ノ如シ

大藏大臣 阪谷 芳郎君	司法大臣 松田 正久君
政府委員 若槻禮次郎君	大藏省主計局長 櫻井鐵太郎君
大藏次官兼臨時國債整理局長 荒井賢太郎君	臨時國債整理局書記官 横井勝田
大藏書記官 菅原 通敬君	主計君
大藏書記官 神野勝之助君	市來 乙彦君
司法書記官 柏原與次郎君	